
年 報

第38号 令和2年度

八 戸 市 博 物 館
八戸市南郷歴史民俗資料館
八戸市史跡根城の広場

目 次

I	事業概要	
1.	博物館	
(1)	常設展	1
(2)	特別展・企画展	3
(3)	教育普及	13
(4)	出版活動	17
(5)	資料収集・保存	19
(6)	その他	20
2.	南郷歴史民俗資料館	
(1)	常設展	22
(2)	特別展・企画展	23
(3)	教育普及	24
(4)	資料収集・保存	25
II	管理運営概要	
1.	博物館	
(1)	日記抄	26
(2)	資料の利用状況	33
2.	南郷歴史民俗資料館	
(1)	日記抄	36
(2)	資料の利用状況	37
III	統計資料	
1.	入館者利用状況	39
2.	予算の概要	41
3.	新型コロナウイルス感染症の影響について	42
IV	施設のあらまし	
1.	博物館	44
2.	南郷歴史民俗資料館	45
3.	史跡根城の広場	45
V	組織	
1.	博物館協議会	47
2.	博物館組織及び職員構成	48
3.	ボランティア	49

I 事業概要

1. 博物館

博物館では本年度、夏季特別展として「飢渴の郷土史－八戸ケガジ録－」、秋季特別展として「暮らしの中の手仕事」を開催した。夏季特別展「飢渴の郷土史」では、ケガジと呼ばれた飢饉の歴史を取り上げ、厳しい風土の中を生き抜いた八戸地方の人々の姿を紹介した。秋季特別展「暮らしの中の手仕事」では、暮らしの中から生み出された伝統技術を通し、先人の知恵と努力を紹介した。

また、無形資料展示室を始め展示室の一部では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策（以下感染対策）のため、タッチパネル等の「さわれる展示」を一時的に休止した。その代替として、無形資料展示室でミニ展示を行った。

資料の収集においては昨年度に引き続き資料の寄贈を受けた。

史跡根城跡環境整備事業は、旧八戸城東門袖堀改修、第2次整備基本設計などを実施した。

1－（1）常設展

【考古展示室】

八戸及び八戸周辺から発見された縄文、古代、中世の出土品を展示。縄文時代では土器や貝塚、狩猟や漁撈などの生活道具、装身具などで人びとの暮らしを辿る。古代では、飛鳥から平安時代の集落や末期古墳群からの出土品を通して、蝦夷と呼ばれた人びとの暮らしを紹介。また中世では、八戸発祥の地といわれる史跡根城跡の出土品から当時の地方領主の暮らしを探る。

また、「じょうもの部屋」では縄文の模様付けや土器の接合などを体験できる。（感染対策のため閉鎖中）

◎展示構成

縄文時代・・・343点 弥生時代・・・8点 古代・・・72点 中世・・・126点

◎主な展示資料

国重文：「薬師前遺跡墓坑出土品」「丹後平古墳群出土品」

県重宝：「是川一王寺遺跡出土板状土偶」「縄文式土器」「鹿島沢古墳群出土品」

その他：「長七谷地貝塚出土品」「根城跡出土品」

【歴史展示室】

現在の八戸の基礎となった八戸藩二万石の誕生から明治維新までを、藩主ゆかりの資料や市内旧家に伝わる古文書などで紹介。八戸地方の歴史と産業が江戸を中心とする全国政治経済とどのように関連し歩んできたか、八戸港の発達の様子や、近年まで常に当地方を脅かし続けた凶作・飢饉の様子とその原因を紹介。

◎展示構成

八戸藩誕生・・・3点 八戸城・・・58点 八戸の産業・・・26点 飢饉と百姓一揆・・・16点
郷土の先人たち・・・4点 近代の幕開け・・・2点

◎主な展示資料

「領地目録（八戸南部家文書）」 「毘沙門天像（県重宝）」 「紫糸緘胴丸鎧」 「八戸城新御殿復元模型」 「八戸藩藩札」 「農耕絵馬」 「飢饉卯辰築（複製）」 「版籍奉還之聴許書（八戸南部家文書）」 「八戸藩知事辞令（八戸南部家文書）」 「今測コレクション」

【民俗展示室】

衣食住、農業、商業などの生業、信仰などの資料で、厳しい風土の中を生きてきた八戸の人びとの生活を紹介。また、「昭和の暮らし」のコーナーでは、季節に応じた資料を展示するなど、適宜入れ替えを行っている。

◎展示構成

いろりを囲んで・・・60点 海に生きる・・・31点 田畑を耕す・・・20点 こどもと学校・・・23点
町の商い・・・23点 祈るころ・・・38点 昭和の暮らし・・・39点

◎主な展示資料

「カッコ」 八戸沿岸で使用された磯舟実物。
「サシコツツレ」 明治時代頃まで着られた普段着。補強のため細かく糸が刺されている。
「南部小絵馬」 南部地方独特の図柄の江戸時代の絵馬。
「山車人形」 江戸時代の山車人形「神功皇后と武之内宿禰」

【無形資料展示室】

郷土に伝わる民謡、昔話、わらべ唄、方言、祭り、芸能、八戸の観光、市内学校の校歌を、映像と共に音声で紹介。タッチパネルで操作し、スピーカーやヘッドフォンで視聴。（感染対策のため閉鎖中）

◎八戸地方の民謡

南部あいや節、南部追分、おしまこ、八戸小唄、南部俵づみ唄、南部馬方三下がり、南部荷方節、南部よされ、南部甚句、よされ大漁節、なにやどやらなど12曲

◎八戸地方の昔話

猿と蟹の話、かくれ里の話、せんだん栗毛、すねこたんぼこ、からやぎの話、かぶ穴の酒、猿と地蔵さま、ねずみと爺さま、米子と糠子、狐退治、メドチの恩返しの話など15話

◎八戸地方のわらべ唄

だまこ（お手玉唄）、大波小波（縄跳び唄）、いしきりますか（じゃんけん唄）、ここはどこ町だ（通りゃんせ唄）、つぶやつぶや（鬼きめ唄）など12曲

◎八戸地方の方言

浜での会話、夕方のだんらん、親子のかたらい、魚菜市场での会話、商家での会話、農作業での会話、年とりの会話、子どもたちの会話、縁日の会話など12話

◎八戸の祭り・芸能

三社大祭、えんぶり

◎八戸の観光

自然、食、体験、歴史

◎校歌

市内小中高等学校 96校

1－（2）特別展・企画展

第100回特別展

夏季特別展「飢渴の郷土史—八戸ケガジ録—」

期 間	7月4日（土）～8月23日（日）	46日間
入館者数	2,588人／46日（56人／日）	
展示資料数	221点（パネル展示含む）	
印刷物	ポスター（B2判/カラー）	600枚
	リーフレット（A4判/片面カラー）	40,000枚
刊行物等	展示図録（A4判/カラー/64p）	500部
	かてものエコバッグ（36×35cm）	20部
協力機関	一関市立博物館、岩手県立農業ふれあい公園 農業科学博物館、市立米沢図書館、八戸工業大学工学部、八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館、八戸市立図書館、弘前大学農学生命科学部 米沢市上杉博物館、市内個人	



本展では、八戸地域に残る飢饉関係資料から、近世の「ケガジ」を中心として、郷土史に残る飢渴について取り上げ、厳しい風土を生き抜いてきた名もなき先人たちの姿を振り返るとともに、現代を生きる我々自身を省みる契機とした。新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、当初予定していた遠方他館からの資料借用は断念したが、八戸工業大学との共同研究による成果品や市内個人蔵の文化財を展示することができ、来館者に興味を持って見てもらうことができた。また、期間中「かてもの探しin 根城薬草園」を開催し、好評を博した。隣接する史跡根城の広場薬草園にて、対象の救荒植物を見つけた方へオリジナル缶バッジをプレゼントする企画で、会期後も継続して実施することとした。

展示の様子は公式Twitterでも日々情報を発信し、予定していた併催事業はほとんど中止となったものの、会期中の毎週土曜日には人数制限をした上でギャラリートークを実施できたことで、展示内容を分かり易く伝える機会を得た。

社会情勢とも相俟ってか、明るいテーマでないにも関わらず、アンケート結果などからは地域・世代を越えて広く関心が寄せられた印象を受けた。

展示内容をまとめた図録を刊行し、当館所蔵の西町屋文書『天明三卯年日記』の翻刻及び解題について、一橋大学社会学部非常勤講師鈴木淳世氏に御執筆いただき、併せて収録した。

◎展示構成

序 章 八戸の風土

第一章 ケガジの有り様（ありよう）

第二章 ケガジの有り様（ありさま）

第三章 命をつなぐために

第四章 できることは何か



展示風景



展示風景

◎八戸工業大学共同研究成果品

①デジタルコンテンツ「八戸の石碑3Dデータ ぐるぐるまわしてしらべよう！」

市内に現存する飢饉供養塔などの石碑を3Dデータ化し、画面上で自由に回転・拡大縮小しながら観察できるデジタルコンテンツ。隅の観音にある「悪獣退散碑」（八戸市根城）、貴福山対泉院にある「餓死萬霊等供養塔」（八戸市新井田）など、5基の石碑データを展示した。

②クイズアプリ「かてものクイズ」

凶作時に食料となり得る救荒植物（かてもの）について出題するクイズアプリ。米沢藩『かてもの』、一関藩『民間備荒録』・『備荒草木図』など、近世の救荒書を参考に作成した。回答に係る制限時間は設けず、熟考したり相談したりして回答することで、展示内容や知識の共有が図られることを期待した。

③クイズアプリ「災害対策クイズ」

災害発生時の行動について2択から回答するクイズアプリ。制限時間を設け、回答時間と正答率から「あなたの防災度」を算出する仕様とし、防災意識を高めるきっかけとした。内容は飢饉・凶作に限らず、地震・火災・水害など幅広く取り入れた。



展示風景①



展示風景②③

第101回特別展「暮らしの中の手仕事」

期 間	10月3日(土)～11月23日(月・祝)	46日間
入 館 者 数	3,495人/46日 (75人/日)	
展 示 資 料 数	99点	
印 刷 物	ポスター(B2判/カラー)	600枚
	リーフレット(A4判/両面カラー)	10,000枚
	招待券(7×19cm/カラー)	600枚
協 力 機 関	南部菱刺し 西野刺っ娘の会 八戸市青葉湖展望交流施設 山の楽校 (山の楽校運営協議会)	



かつて、人びとの生活は深く自然とつながりを持って営まれて、自然のものを材料に、仕事や日常生活で必要とするものを自らの手で作り出していた。その知恵や技は手仕事として、人から人へと伝えられてきた。

本展では、主に当館の収蔵資料から、履物や衣類、農具などを、ワラ、麻、綿、草木といった材料に分け、これに裂織及び南部菱刺しを加えて展示し、人々の暮らしの中で育まれ、創意工夫からモノを作り出してきた手仕事について紹介した。また、会期中は併催事業として、ワラを使ったものづくりについて経験者に語っていただく「手仕事について語る集い」や、南部菱刺し及びワラ細工の制作の様子をご観いただく「公開実演」を実施した。

◎展示構成

1. ワラ (藁) でつくる
2. アサ (麻) からつくる
3. 木綿をつかう
4. 道具をつくる
5. 用から美へ



展示風景



展示風景

◎特別展併催行事

①「手仕事について語る集い」

内容：手仕事について経験者等による語り
(ワラを使ったものづくりについて)

話者：石鉢 勝憲 氏

日時：10月11日（日）13:30～14:30

会場：八戸市博物館体験学習室

参加者数：4人



公開実演「南部菱刺し」

②公開実演

[1]南部菱刺し

実演者：南部菱刺し 西野刺っ娘の会 会員
工藤 まさ 氏

日時：10月25日（日）13:30～15:30

会場：八戸市博物館 2階 ホワイエ

[2]ワラ細工（ツマゴなど）

実演者：石鉢 勝憲 氏

日時：11月1日（日）・15日（日）

各日13:30～15:30

会場：八戸市博物館 2階 ホワイエ



公開実演「ワラ細工」

③ギャラリートーク

日時：10月4日（日）・17日（土）・24日（土）

各日13:30～14:30

会場：八戸市博物館特別展示室・講義室

参加者数：延べ10人



ギャラリートーク

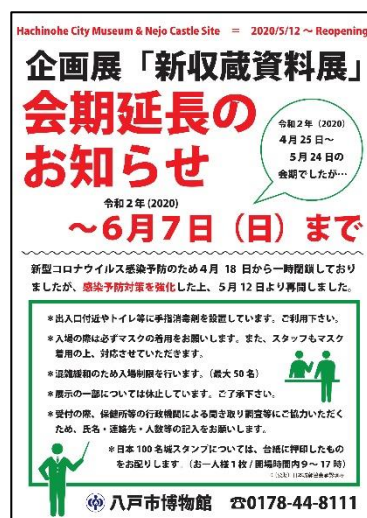
企画展「新収蔵資料展」

期 間 4月25日（土）～5月24日（日）
 ※4月18日～5月11日まで臨時休館
 ※5月12日より再開の上、6月7日まで会期延長
 入館者数 294人／25日（11人／日）
 展示資料数 145点

平成31年度（令和元年度）に寄贈された新収蔵資料を展示した。歴史分野では刀剣類を中心とする福士重光コレクションなど、民俗分野では明治天皇関係資料や昭和前期の写真、ひな人形、消防半纏などを紹介した。

新型コロナウイルス感染症の影響により、会期前より臨時休館となっていたが、施設再開後に会期を延長して開催した。休館中は公式Twitterで情報を発信すると共に、市広報統計課の協力を得て、Youtube（八戸市広報チャンネル）で展示資料を紹介する動画の配信を行った。

なお、来館者の導線が交錯しないよう展示室には明確な順路を設け、マスク等の着用や手指消毒など感染症対策への協力を呼び掛ける表示を徹底した。また、展示ケースの配置にも留意し、なるべく来館者同士が距離を保ち、近距離かつ対面での観覧を避けられる導線となるよう考慮した。



ミニパネル展「八戸の災害」

期 間 9月1日（火）～9月29日（水）
 入館者数 1,353人/26日（52人/日）
 展示資料数 29点（うち実物資料2点）

防災意識の高揚を目的として、毎年、防災月間の9月に併せて開催している。令和2年度は「風水害」をテーマとし、過去に八戸を襲った主な風水害について、宝暦13年に発生した大洪水の被害状況、昭和33年に発生した台風22号の被害状況を捉えた写真（和井田登氏撮影）などをパネルで紹介した。

また、八戸市立図書館より風水害の被害状況に関する史料を借用し、市防災危機管理課が作成した最新のハザードマップなども併せて展示したほか、東日本大震災発生当時の市内の被害状況写真も例年通り展示した。

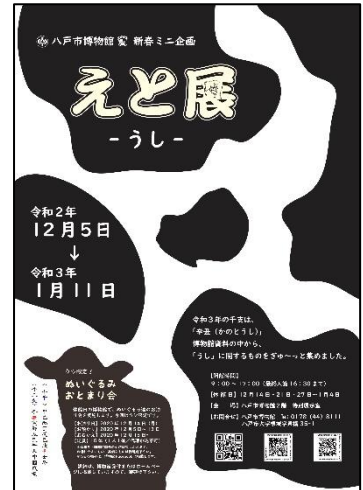


新春ミニ企画「えと展 - うし - 」

期 間 12月5日(土)～1月11日(月・祝)
入館者数 594人/27日(22人/日)
展示資料数 92点

収蔵資料の中から、令和3年の干支である「うし」に関する資料と、十干十二支・暦に関する資料を紹介した。巻末にうしが描かれた『百馬図(下巻)』や、うしをモチーフにした郷土玩具、天神に関する掛軸や土人形などの資料、八戸城跡より出土した昭和の牛乳瓶、林ノ前遺跡出土のウシの骨(八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館所蔵)、牛車が刺繍された打掛、牛革製のトランク、農具などを展示した。

また、12月14日(月)には、休館日の館内をうしのぬいぐるみが探検する併催企画「うし限定!ぬいぐるみおとまり会」を実施し、定員15名のところ8名の参加があった。



企画展「えんぶり展」

期 間 1月30日(土)～3月14日(日)
入館者数 1,736人/38日(45人/日)
展示資料数 62点

国重要無形民俗文化財に指定されている、八戸の代表的な郷土芸能「えんぶり」の歴史や内容について、えんぶり鳥帽子や衣装等で紹介した。

えんぶりが新型コロナウイルス感染症のため中止になったということで、えんぶりの象徴である鳥帽子を数多く展示した。また、2月18日・19日にはギャラリートークを行った。



展示風景

企画展「ひな人形展」

期 間 1月30日(土)～3月14日(日)
入館者数 1,736人／38日(45.7人／日)
展示資料数 121点



展示風景

当館は八戸の商家に伝えられた享保雛、昭和期の古今雛のほか、日本各地の郷土雛・郷土人形を多数収蔵している。本展では、享保雛・古今雛だけでなく、郷土雛・郷土人形については毎年テーマを変えて展示を行っている。

今回は「九州・沖縄地方の郷土雛」と「東北の土人形」をテーマとして取り上げた。また、併せて雛軸、打掛、長柄鉾子なども参考資料として紹介した。3月3日には10時～と14時～の2回、ギャラリートークを行い、計10名の参加があった。

特別展開催歴一覧

回	開催年度	名 称	分野	入館者数	期 間	日数	人/1日
1	昭和58	南部武士展	歴史	14,672	7月15日～8月14日	28日	524
2	昭和58	えんぶり～豊作への祈り～	民俗	2,213	1月20日～2月21日	28日	79
3	昭和59	～八戸の南画家～雪焦	歴史	6,725	4月25日～6月10日	41日	164
4	昭和59	土偶～縄文人の祈り～	考古	8,158	7月29日～9月24日	75日	108
5	昭和59	学秀仏～ふるさとの仏像～	民俗	3,682	10月20日～12月9日	41日	89
6	昭和59	縄文の美～是川中居遺跡～	考古	2,150	1月10日～2月27日	40日	53
7	昭和59	新収蔵資料展	考古 歴史 民俗	1,926	3月10日～4月10日	25日	77
8	昭和60	津要和尚～足跡と作品～	民俗	5,399	4月27日～6月9日	35日	154
9	昭和60	東日本の小絵馬 ～ねがいと祈りの板絵～	民俗	5,383	7月28日～9月23日	49日	109
10	昭和60	縄文時代の馬淵川	考古	2,889	10月10日～12月8日	49日	58
11	昭和60	新収蔵資料展	考古 歴史 民俗	1,494	3月16日～4月13日	24日	62
12	昭和61	海のくらしと道具	民俗	4,506	4月27日～6月9日	33日	136
13	昭和61	東北の土人形	民俗	5,325	7月27日～9月23日	50日	106
14	昭和61	弥生時代 ～米づくりの始まる頃～	考古	3,072	10月10日～12月9日	49日	62
15	昭和61	新収蔵資料展	考古 歴史 民俗	1,162	3月15日～4月12日	24日	48

16	昭和62	奥州道中と参勤交代	歴史	4,692	4月29日～ 6月 7日	32日	146
17	昭和62	南部馬と人々の暮らし	民俗	5,876	7月26日～ 9月15日	44日	133
18	昭和62	青森県の貝塚	考古	1,992	10月10日～11月29日	25日	79
19	昭和62	新収蔵資料展	考古 歴史 民俗	1,002	3月13日～ 4月10日	22日	45
20	昭和63	市内神社仏閣秘宝展	歴史	3,881	4月29日～ 6月 5日	28日	138
21	昭和63	縄文の漆工芸	考古	3,171	7月31日～ 9月 4日	30日	105
22	昭和63	郷土刀剣展 ～八戸藩刀工の系譜～	歴史	2,574	10月 9日～11月 6日	24日	107
23	昭和63	新収蔵資料展	考古 歴史 民俗	1,002	3月13日～ 4月10日	22日	45
24	平成元	八戸俳諧のあゆみ	歴史	3,770	4月29日～ 6月 4日	31日	121
25	平成元	いにしえの東日本 ～古墳文化をさぐる～	考古	4,270	7月30日～ 9月 3日	30日	142
26	平成元	新収蔵資料展	考古 歴史 民俗	1,106	3月11日～ 4月 8日	22日	48
27	平成2	ひしざし展 ～南部女性の美～	民俗	3,460	4月28日～ 5月27日	25日	138
28	平成2	縄文人の世界 ～縄文後期の生活と文化～	考古	3,374	7月28日～ 9月 2日	30日	112
29	平成2	八戸城下町～城と人びと～	歴史	2,980	10月10日～11月25日	37日	80
30	平成2	新収蔵資料展	考古 歴史 民俗	1,140	3月10日～ 4月 7日	24日	47
31	平成3	描かれた役者たち ～松尾コレクション～	歴史	3,766	4月28日～ 6月 2日	30日	125
32	平成3	八戸の古代 ～むかしの人びとの暮らし～	考古	4,329	7月28日～ 9月 2日	29日	149
33	平成3	なつかしの八戸 ～和井田登寄贈作品より～	歴史	3,702	10月10日～11月17日	32日	115
34	平成3	新収蔵資料展	考古 歴史 民俗	542	3月15日～ 4月 5日	18日	30
35	平成4	伝統の美・是川	考古	4,183	4月26日～ 5月31日	30日	139
36	平成4	八戸のイカ釣 ～イカの街のルーツを探る～	民俗	3,909	7月26日～ 9月 6日	37日	105
37	平成4	音喜多コレクション	考古	2,220	10月10日～11月15日	30日	74
38	平成4	新収蔵資料展	考古 歴史 民俗	542	3月14日～ 4月 4日	19日	28

39	平成5	伝統の美 ～ふるさとの文化財～	歴史	4,349	7月14日～ 8月22日	34日	127
40	平成5	ワラと人々のくらし	民俗	2,686	10月 3日～11月 7日	30日	89
41	平成5	新収蔵資料展	考古 歴史 民俗	1,236	3月13日～ 4月17日	30日	41
42	平成6	ミニチュアでみる世界の台 所	民俗	6,087	4月29日～ 6月 5日	30日	202
43	平成6	八戸の漁撈用具	民俗	2,995	7月24日～ 9月 4日	37日	80
44	平成6	中世の風景 ～よみがえる根城～	考古	7,611	9月25日～11月 6日	35日	217
45	平成6	新収蔵資料展	考古 歴史 民俗	1,050	3月12日～ 4月 9日	23日	45
46	平成7	八戸の民芸	民俗	4,121	4月29日～ 6月 4日	30日	137
47	平成7	武人たちの魂 ～八戸をめぐる南部氏たち ～	歴史	6,386	7月23日～ 9月 3日	37日	172
48	平成7	新発見考古速報展	考古	7,496	9月23日～10月15日	18日	416
49	平成7	新収蔵資料展	考古 歴史 民俗	751	3月17日～ 4月 7日	18日	41
50	平成8	マヤ文明の遺産展	歴史	13,015	4月28日～ 6月 2日	30日	433
51	平成8	昭和30・40年頃の暮らしと遊 び～お父さんが子供だった ころ～	民俗	8,496	7月20日～ 8月25日	32日	265
52	平成8	先人たちの足跡 ～八戸を掘る～	考古	2,535	10月 5日～11月10日	30日	84
53	平成8	新収蔵資料展	考古 歴史 民俗	4,202	3月16日～ 6月 1日	62日	67
54	平成9	風張遺跡の縄文社会	考古	3,529	7月20日～ 8月24日	31日	113
55	平成9	今淵コレクション ～正太郎・せつ夫妻の世界 ～	歴史	6,118	9月20日～11月 3日	35日	174
56	平成10	子どもの文化史 ～産育・教育・玩具～	民俗	6,457	7月19日～ 8月23日	32日	201
57	平成10	武者絵の中の英雄たち	歴史	4,391	9月20日～11月 3日	37日	118
58	平成11	青い目の人形 ～人形が見た昭和の暮らし	歴史	6,222	7月18日～ 8月29日	37日	168
59	平成11	草原の国モンゴル ～遊牧民の暮らしと歴史・ 文化～	歴史	5,432	9月25日～11月 7日	37日	146
60	平成12	日本名刀展	歴史	5,327	7月16日～ 8月27日	36日	147
61	平成12	宮廷衣装展～梨本宮家と皇 族妃衣装～	歴史	9,518	9月23日～11月 5日	38日	250

62	平成13	八戸藩～大名の江戸と 国元～	歴史	6, 683	7月15日～ 8月26日	37日	180
63	平成13	切手 ～ニッポンをふりかえる～	歴史	7, 990	9月23日～11月 4日	37日	215
64	平成14	トイレ今昔 ～世界と日本のかわや事情 ～	民俗	8, 208	7月14日～ 8月25日	37日	221
65	平成14	江戸からくり人形展 ～よみがえるテクノロジー ～	歴史	9, 637	9月22日～11月 4日	39日	247
66	平成15	八戸の俳諧	歴史	3, 910	5月11日～ 6月 8日	39日	100
67	平成15	大相撲展 ～八戸市博物館場所～	民俗	6, 543	7月12日～ 8月24日	39日	167
68	平成16	樺太アイヌ民俗誌 ～工芸に見る技と匠～	民俗	4, 893	7月17日～ 8月29日	39日	125
69	平成16	南部氏と根城	歴史	6, 237	9月25日～11月 7日	39日	159
70	平成17	戦争と八戸市民 ～苦難とともに～	歴史	6, 047	7月 9日～ 8月21日	39日	155
71	平成17	忍者展	歴史	12, 185	9月23日～11月 6日	39日	312
72	平成18	吉田初三郎と八戸	歴史	6, 098	7月15日～ 8月20日	34日	179
73	平成18	美女は生まれる ～江戸美人の化粧術～	歴史	4, 119	9月23日～11月 5日	39日	105
74	平成19	江戸 妖怪物語	歴史	13, 735	7月21日～ 8月26日	33日	416
75	平成19	鉄道展 ～地域を拓いて 線路は続く～	民俗	8, 961	9月22日～11月 4日	39日	229
76	平成20	学校に行こう ～八戸の近代教育～	民俗	4, 619	7月19日～ 8月24日	33日	139
77	平成20	はちのへのお寺さん	歴史	6, 505	9月20日～ 8月24日	33日	166
78	平成21	土偶展―東北の北と南―	考古	11, 345	6月13日～ 7月26日	38日	298
79	平成21	八戸のみなと	歴史	5, 177	9月19日～11月 8日	47日	110
80	平成22	八戸三社大祭展	歴史	4, 000	7月17日～ 8月29日	39日	102
81	平成22	お酒の文化史	民俗	4, 874	9月18日～11月 7日	45日	108
82	平成23	昭和の暮らし	民俗	4, 129	7月 9日～ 8月21日	44日	93
83	平成23	昭和の家族～絆・きずな～	民俗	5, 019	11月 5日～12月18日	39日	128
84	平成24	縄文人の一生	考古	3, 360	8月 8日～ 9月17日	38日	88
85	平成24	災害と八戸	民俗	3, 730	10月13日～11月25日	39日	95
86	平成25	世界の鳥のおもちゃ	民俗	3, 783	7月 6日～ 8月25日	46日	82
87	平成25	三陸 ～豊かな海の歴史と民俗～	民俗	3, 593	9月28日～11月10日	39日	92
88	平成26	八戸と9人の藩主	歴史	5, 608	7月 5日～ 8月24日	47日	119
89	平成26	幕末明治の浮世絵探訪展	民俗	4, 016	9月27日～11月 3日	34日	118

90	平成27	かつて戦争の時代に ～記憶を継承するために～	民俗	3, 479	7月11日～ 8月30日	45日	77
91	平成27	八戸フード記～自然・人・ 食～	民俗	4, 160	10月 3日～11月15日	39日	106
92	平成28	かつぱ展	民俗	5, 420	7月16日～ 8月21日	33日	164
93	平成28	根城のお殿様の手紙	歴史	2, 637	10月 8日～11月13日	32日	82
94	平成29	キレモノ～八戸市博物館所 蔵刀剣資料展～	歴史	4, 765	7月 8日～8 月27日	47日	101
95	平成29	米 ～育てる・食べる・祈る～	考古 歴史 民俗	3, 048	10月 7日～11月12日	33日	92
96	平成30	エジソンの発明品展	民俗	3, 652	7月21日～ 8月26日	34日	107
97	平成30	丹後平古墳群と蝦夷の世界	考古	3, 132	10月 6日～11月 4日	26日	120
98	令和元	八戸90年の歩み	歴史 民俗	4, 337	7月13日～ 8月25日	40日	108
99	令和元	クマと生きる ～資料でたどる人と熊～	考古 歴史 民俗	4, 706	10月 5日～11月17日	38日	123
100	令和2	飢渴の郷土史 ～八戸ヶガジ録～	歴史	2, 588	7月 4日～ 8月23日	46日	56
101	令和2	暮らしの中の手仕事	民俗	3, 495	10月 3日～11月23日	46日	75

1－（3）教育普及

【博物館クラブ】

月/日	講座内容	対 象	定 員	参加者	講 師
5/3(日)	戦国武将の紙かぶと	親子・一般	10組 (2回)	—	感染対策のため 中止
5/5 (火・祝)	赤ちゃん集合！ 粘土で手形・足形作り	乳幼児	各15組 (2回)	—	
6/6(土)	刀剣鑑賞会	小学生～一般	30人	—	
6/20(土)	草木染め	親子・一般	15組	—	
7/12(日)	からくり貯金箱づくり	親子・一般	10組	21人	木工作家 高橋 みのる 氏
7/28(日)	ガラス工作に挑戦！	親子・一般	15組	22人	ガラス作造形家 石橋 忠三郎 氏
9/19(土)	つるの編み方	小学生～一般	10組	19人	当館学芸員

12/12(土)	しめ飾り作り	親子・一般	20人	—	感染対策のため中止
2/6(土)	南部凧絵に挑戦！	親子・一般	10組	10人	当館学芸員
2/27(土)	貝びな作り	親子・一般	15組	10人	当館学芸員
計					82人

【おとなの博物館クラブ】 ※対象：高校生以上

◎染色講座「紅花と紫根」

講師：天内 みどり 氏

日時：10月10日（日） 10:00～12:00

定員：12人/参加者：11人

◎資料の取扱方法「掛軸と巻物」

講師：当館学芸員

日時：1月17日（日） 10:00～12:00

定員：5人/参加者：1人

【市民講座】

月/日	演 題	講 師	定 員	参加者
11/28(土)	13,000年前の保存食	名久井 文明 氏 (物質文化研究所一芦舎代表)	40人	7人
12/19(土)	ベンケイの来た道	川崎 悠 氏 (福島県民俗学会)	40人	8人
1/9(土)	文化財レスキューから民俗展示へ	小池 淳一 氏 (国立歴史民俗博物館教授)	40人	7人
延べ 22人参加				

※講師リモートにて開催

【八戸城下めぐり】

5月16日（土）

感染対策のため中止

10月17日（土） 講師：当館学芸員 定員：①②合わせて15人）

① 9:00～12:00 参加者7人

②13:00～16:00 参加者4人

【小中学生のための城歩き講座】

7月11日（土）「根城編」 7月18日（土）「三戸城編」
感染対策のため中止

【夏休み！寺小屋はちはく】 ※平日のみ

8月3日（月）～8月21日（金）
定員：1日1組/参加者：のべ15人＋付添10人

【その他】

◎講師等派遣依頼

月/日	内 容	場 所	講 師
7/21(火)	発掘調査現地指導	紫波町北条館跡	中村専門員
9/27(日)	堀越城ミニシンポジウム 「津軽氏の城・南部氏の城」	史跡堀越城跡	船場学芸員
11/15(日)	二戸市民歴史講座 「南部屋敷」	二戸市シビックセンター	中村専門員
11/20(金)	盛岡の歴史を語る会 「盛岡藩の御殿建築」	盛岡市総合福祉センター	中村専門員
12/13(日)	滝沢市埋蔵文化財センター20周年記念講座 「古墳時代中期のフロンティアラインー田向遺跡ー」	滝沢市埋蔵文化財センター	小保内館長 (感染対策のため中止 資料作成のみ)

◎出前授業

昔の暮らし

月/日	学校名・学年	内 容	担 当
6/18(木)	白鷗小学校 3 学年	昔の道具の説明	野沢学芸員・山野学芸員
6/19(金)	白鷗小学校 3 学年	昔の道具の説明	山野学芸員
2/16(金)	柏崎小学校 3 学年	昔の道具の説明・石臼・水汲み	下村副館長・野沢学芸員・山野学芸員

えんぶり講座

月/日	学校名・学年	内 容	担 当
1/21(木)	桔梗野小学校 3 学年	えんぶりの歴史・概要	古里学芸員
2/10(水)	新井田小学校 4 学年	えんぶりの歴史・概要	古里学芸員

2/12(金)	八戸小学校 3 学年	えんぶりの歴史・概要	古里学芸員
2/15(金)	島守小学校全学年	えんぶりの歴史・概要	古里学芸員
2/16(火)	中居林小学校 6 学年	えんぶりの歴史・概要	古里学芸員
2/16(火)	白山台小学校 3 学年	えんぶりの歴史・概要	古里学芸員
2/19(金)	三条小学校 3 学年	えんぶりの歴史・概要	古里学芸員

◎根城史跡ボランティアガイド養成講座・自主研修

月/日	内 容	場 所	参加者	講 師
10/24(土)	根城南部氏の歴史	博物館会議室	12 人	滝尻市立図書館学芸員
10/31(土)	根城の発掘調査	博物館会議室	10 人	船場学芸員
11/14(土)	根城を歩く	根城の広場	11 人	船場学芸員
10/22(木)	館外研修「金ヶ崎要害・鍋倉城」	金ヶ崎町・遠野市	14 人	船場学芸員・中村専門員
1/10(日)	根城本丸復原建造物の復原根拠	博物館会議室	15 人	中村専門員
2/ 7(日)	湊文書と南部氏	博物館会議室	17 人	小保内館長
3/ 7(日)	記された「館」	博物館会議室	17 人	滝尻市立図書館学芸員
延べ 96 人参加				

◎「さわやか八戸 グッジョブ・ウィーク」

「職場体験 インターンシップ・プログラム」

グッジョブは「職場体験を通して、自立性を高めるなど生きる力を育む」をテーマに、中学生が地域の職場を訪ね、実際に社会活動に参加する取り組みである。また、職場体験として市外中学校や高校の受け入れ、インターンシップとして大学生の受け入れも行っている。

令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症の影響によりグッジョブ・ウィークが中止されたが、職場見学・職場訪問として 2 校 19 名の生徒・学生が博物館での作業に取り組んだ。

種 別	期 間	学校名・学年	生徒数
職場見学	10 月 13 日	青森県立八戸東高等学校 1 年生	7 名
職場訪問	11 月 27 日	八戸市立三条中学校 2 年生	4 名

【博物館実習】

学芸員資格取得に係る実務実習を下記により実施した。

◎受入期間

8 月 19 日(金)～8 月 26 日(金) (7 日間、6 人) ※ 8 月 24 日を除く。

◎実習内容

関連施設見学、資料取扱方法、資料整理方法、教育普及活動ほか

◎実習生（各校1名）

弘前学院大学、東海大学、宮城学院女子大学、皇學館大學、岩手大学、盛岡大学（計6名）

1－（4）出版活動

【刊行物】

・図録「飢渴の郷土史」	A4判カラー	64 ページ	500 部	2020. 7. 4 発行
・博物館だより 58 号	A4判白黒	4 ページ	750 部	2020.12. 1 発行
・鹿島沢古墳発掘報告書（増刷）	A4判カラー	40 ページ	66 部	2021. 3. 26 発行
・八戸市博物館研究紀要第 34 号	A4判白黒	64 ページ	300 部	2021. 3. 31 発行
・博物館だより 59 号	A4判白黒	4 ページ	750 部	2021. 3. 31 発行
・「史跡根城跡岡前館Ⅰ」発掘調査 報告書	A4判白黒	58 ページ	300 部	2021. 3. 31 発行

【販売出版物一覧】（令和2年3月31日時点）

図 録 名	規 格	価 格	初版発行 年月日
海の暮らしと道具	B5判 70 頁 カラー	1,000 円	1986. 3. 30
掘り起こされた南部氏の居城－根城－	B5判 77 頁 カラー	1,000 円	1989. 3. 31
東日本の小絵馬－ねがいと祈りの板絵－	B5判 62 頁 白黒	500 円	1985. 7. 28
東北の土人形	B5判 66 頁 白黒	500 円	1986. 7. 27
八戸俳諧のあゆみ	B5判 34 頁 白黒	200 円	1989. 6. 10
なつかしの八戸－和井田登寄贈作品より－	A4判 208 頁 白黒	2,000 円	1991. 10. 10
八戸のイカ釣	B5判 36 頁 白黒	500 円	1992. 7. 26
音喜多コレクション目録	B5判 96 頁 白黒	500 円	1992. 11. 30
伝統の美－ふるさとの文化財－	B5判 56 頁 カラー	500 円	1993. 7. 14
中世の風景	B5判 22 頁 白黒	600 円	1994. 9. 24
八戸の民芸	B5判 18 頁 カラー	500 円	1995. 4. 29
今淵コレクション－正太郎・せつ夫妻の世界－	B5判 32 頁 白黒	500 円	1997. 9. 20
子どもの文化史－産育・育児・教育－	A4判 27 頁 カラー	500 円	1998. 7. 19
武者絵物語－武者絵の中の英雄たち－	A5判 40 頁 2 色	100 円	1998. 9. 17
青い目の人形	A4判 34 頁 カラー	500 円	1999. 7. 18

八戸藩―大名の江戸と国元―	A4判 72頁 カラー	1,200円	2001. 7. 14
八戸の俳諧	A4判 104頁 カラー/ 白黒	2,000円	2003. 3. 31
大相撲展	A4判 58頁 カラー	500円	2003. 7. 4
南部氏と根城	A4判 72頁 カラー/ 白黒	2,000円	2004. 9. 22
戦争と八戸市民―苦難とともに―	A4判 50頁 カラー	800円	2005. 7. 9
吉田初三郎と八戸	A4判 64頁 カラー	1,500円	2006. 7. 15
災害と八戸	A4判 40頁 カラー	700円	2012. 10. 5
三陸―豊かな海の歴史と民俗―	A4判 56頁 白黒	1,000円	2013. 9. 28
八戸と9人の藩主	A5判 72頁 カラー/ 白黒	1,000円	2014. 6. 30
八戸フード記―自然・人・食―	A4判 88頁 カラー/ 白黒	1,000円	2015. 10. 3
かっぱ展	A5判 80頁 カラー/ 白黒	1,000円	2016. 7. 16
絵本 根城の歴史	A4判 24頁 カラー	500円	2016. 10. 8
八のへの米	A4判 16頁 カラー	500円	2017. 10. 7
八戸の古代	B5判 44頁 カラー/ 白黒	800円	1991. 8. 31(初版) 2018. 5. 30(第2版)
エジソンコレクションガイド	A5判 42頁 カラー	100円	2018. 7. 21
丹後平古墳群と蝦夷の世界	A4判 78頁 カラー	1,500円	2018. 10. 26
なつかしの八戸Ⅱ―和井田登寄贈作品より―	A4判 82頁 白黒	1,000円	2020. 2. 14
飢渴の郷土史―八戸ケガジ録―	A4判 64頁 カラー	1,500円	2020. 7. 4

1－（５）資料収集・保存

部門別資料点数（令和3年3月31日現在）

部 門	考 古	歴 史	民 俗	総点数
令和2年度	426	2,793	398	3,617
総点数	7,412	15,881	49,665	72,958

資料寄贈者芳名（敬称略）

資 料 名	点数	寄 贈 者	寄贈年月日
《考古資料》			
土器等	260	金田一 悟	八戸市 R2. 4. 1
製塩土器、土師器、甕	4	川口 祐二	八戸市 R2. 5. 14
土器、銭貨	161	菅原 亜紀子	八戸市 R2. 10. 10
石鎗	1	志民 菊治	八戸市 R2. 11. 14
《歴史資料》			
日本刀、湊文書、火縄鉄砲	3	音喜多 勝	八戸市 R2. 4. 2
流鏑馬御神事傳記	1	三沢市 教育委員会	三沢市 R2. 4. 9
女鹿家資料	422	安藤 祥吾	八戸市 R2. 5. 8
南部家関係資料、八戸藩関係資料等	2,367	富岡 昭	八戸市 R2. 12. 20
《民俗資料》			
ひな人形道具一式	42	福田 和	八戸市 R2. 4. 1
えんぶり道具一式	71	佐々木 茂	八戸市 R2. 4. 1
玉置大権現神楽道具一式	93	泉山 正志	八戸市 R2. 4. 1
写真（八戸実践女学校ほか）	4	金田 善策	八戸市 R2. 6. 5
角巻	1	山岡 みどり	八戸市 R2. 7. 10
オオカミ頭部、クジラの耳骨、石器等	6	原子内 和彦	岩手県 洋野町 R2. 7. 14
写真（石田家ほか）	6	石橋 良子	八戸市 R2. 7. 16
従軍関係資料（日記・昭和刀・軍事郵便ほか）	172	菅原 亜紀子	八戸市 R2. 10. 10
ツマゴ、ハバキ	2	荒谷 則雄	八戸市 R2. 10. 15
ひな人形	一式	阿達 葉子	八戸市 R2. 12. 1

【収蔵資料保存修理】

◎重要文化財丹後平古墳出土品保存修理

- ・大刀4点・か帯金具8点・玉2連保存修理
- ・安定台・保存箱作成

◎歴史資料保存修理

- ・脇差「信國」研磨
- ・県重宝 刀奥観壽藤原吉廣」白鞘作成、拵補修
- ・「第九大区一小区上野村番線絵図面」（全22枚）、「大字上野村地押上ニテ訂正絵図面」（全22枚中4枚）、「福岡九戸館図」（1枚）補修、裏打ち、複写

1－（6）その他

台風等による史跡根城跡被害の復旧

◎令和元年10月台風19号被害…本丸

本丸板塀5が傾倒、工房屋根棟杉皮、野鍛冶場覆い屋B・C屋根板が飛散し、井戸3が傾倒した。今年度、国庫補助事業により復旧を行った。

◎令和2年3月20日暴風被害…本丸、旧八戸城東門袖塀

本丸板塀2・9が傾倒、番所建具が破損、旧八戸城東門袖塀が傾倒した。国庫補助事業により復旧を行った。

史跡根城跡環境整備事業

◎史跡根城跡第2次整備基本設計

第2次整備基本計画に基づき、短期・中期計画分の整備基本設計を策定した。整備基本設計には、史跡内の復原建物に対して文化財建造物に準じた防火対策を行うための、防災設備改修も盛り込んだ。策定にあたっては、整備活用検討委員会を設置して検討を行ったほか、活用についてのワーキング会議を開催した。

令和2年度は整備活用検討委員会2回、ワーキング会議4回、活用指導2回を開催した。

○整備活用検討委員会

令和2年10月5日 第1回整備活用検討委員会

令和2年12月21日 第2回整備活用検討委員会

○ワーキング会議

令和2年9月28日 第1回史跡根城跡活用ワーキング会議

令和2年11月11日 第2回史跡根城跡活用ワーキング会議

令和2年11月30日 第3回史跡根城跡活用ワーキング会議

令和2年3月5日 第4回史跡根城跡活用ワーキング会議

○活用に係る指導

令和2年11月24日 薬草園活用に係る指導

令和2年2月12～14日 展示改修に係る出土品整理指導

◎史跡根城跡整備活用検討委員会

史跡根城跡の適切な保存及び活用の推進を図るため、八戸市史跡根城跡整備活用検討委員会を設置した。委員は、文化財等に関し専門的知識を有する者及び根城地区の代表者とし、6名を委嘱した。任期は、令和2年7月1日から、令和4年6月30日までとする。

氏 名	所 属 等	分 野
委 員 長 工藤 竹久	青森県文化財審議委員	考古学
副委員長 北野 博司	東北芸術工科大学 教授	史跡整備
熊谷 隆次	八戸市文化財審議委員	中世史
倉原 宗孝	岩手県立大学 教授	都市計画
宮野 則彦	日本大学 准教授	木質工学
柳谷 強	根城地区連合町内会 会長	地区代表

◎復原建物等改修

旧八戸城東門袖塀及び井戸1・4の改修を実施した。袖塀改修にあたっては、長寿命化策として、木材への樹脂含浸、笠木の銅板葺き、控柱地際への銅板巻きなどを行い、照明器具をLEDに更新した。

また、井戸4は解体のみを実施し、設置は次年度以降とした。

◎中世衣装復元製作with千葉高2020

八戸市史跡根城の広場では、安土桃山期の建物を復原した本丸主殿内で、中世装束の着用体験を実施している。現在は鎧（大人用1・子ども用2）、小袖（大人用2・上流女性）を体験用に用いているが、庶民女性の小袖を追加製作することで、安土桃山時代の根城についての理解をより深めることを目的とし、復元製作を行った。

令和2年度は、史跡根城の広場及び史跡是川石器時代遺跡に植栽している樹木（トチ・クリ）から葉を採取し、木綿の白生地を染色し、大人用小袖2枚を製作した。

製作は、千葉学園高等学校生活文化科のご協力により、同科3年生の生徒6名が夏休みを利用して行った。完成した小袖は、10月5日に開催された史跡根城まつりのステージでお披露目を行い、八戸市博物館で展示を行った。



<製作内容>

庶民女性小袖 2枚

＊材料 平織りの綿布（トチ（アルミ媒染）、クリ（鉄媒染）で）

＊復元型紙 『時代衣装の縫い方』栗原弘・河村まち子 源流社に掲載されている白小袖を参考に製作

2. 南郷歴史民俗資料館

今年度は南郷歴史民俗資料館開館40周年記念特別展として「現代刀匠展 - 伝統技術の粋 -」、企画展として「葉たばこ農家の一年」を開催した。「現代刀匠展 - 伝統技術の粋 -」では、7名の現代刀匠が鍛え上げた現代刀と共に、八戸の郷土刀や赤羽刀を紹介した。「葉たばこ農家の一年」では、南郷地区の葉たばこ農家に一年間密着した調査結果や、南郷地区と縁の深いたばこ関係の資料を展示し、南郷地区に根付いた葉たばこ産業の文化を紹介した。

教育普及活動としては、あそびを通して親子で文化や歴史を学べる「なんごうあそびのひろば」、しめ飾りづくりの体験講座を開催した。

その他、民俗分野の資料寄贈を受けた。

2-（1） 常設展

【戦争と八戸】

本土決戦の想定地であった島守地区に築かれたトーチカを、模型で再現したコーナーを設けるとともに、戦争関係の資料を展示し、戦争と八戸について紹介する。

【青い目の人形「メリーちゃん」】

実物の展示と、映像により紹介・解説する。

【昭和のくらし】

昭和の町並みとしてタバコ屋、玩具屋、本屋（貸本）といった商店を再現し、板塀・トタン塀に設置したフォトフレームに、戦後の八戸の情景を写し出して、なつかしい昭和の暮らしの情景を紹介する。また、昔の遊びを体験するコーナーを設け、気軽に楽しめるようにしている。

【懐かしの道具】

主に昭和30年～40年代当時の電化製品や日用品を展示し、戦後に大きく変化した生活文化について、紹介する。また「昭和40年代の居間」のコーナーには、昔のテレビを活用したモニターを設置して、昭和の南郷地区を紹介するビデオを映写している。



展 示 室



展 示 室

2－（2） 特別展・企画展

南郷歴史民俗資料館開館 40 周年記念特別展「現代刀匠展 - 伝統技術の粋 - 」

期 間 7 月 11 日（土）～9 月 6 日（日）

入館者数 2,105 人/51 日（41.2 人/日）

明治以降に作られた日本刀は「現代刀」と呼ばれ、伝統的な技術を受け継いだ匠たちにより、今なお新たな日本刀が生まれている。

本展では、資料館開館 40 周年を記念し、初の試みとして美術刀剣に特化した展示を行った。現代刀匠が手掛けた作品の展示から、日本刀の歴史と伝統について紹介するものであり、作品の美術的価値を味わうとともに、受け継がれた匠の技術にも目を向け、歴史・文化への関心を高める契機とした。また、期間中展示資料保護のため一部展示替えを行った。

刀匠による解説などの併催事業を計画していたが、感染対策のため中止した。



展示風景



展示風景

企画展「葉たばこ農家の一年」

期 間 10 月 3 日（土）～3 月 21 日（日）

入館者数 683 人/141 日（4.84 人/日）

南郷を代表する農作物である葉たばこは、昭和 15(1941)年に冷害対策の換金作物として南郷で耕作が始まり、最盛期には耕作面積が 18,873 a と大生産地になった。しかし、近年は煙草税の増加や健康志向の向上から販売量は減少傾向にあり、高齢化から生産者数も減少している。

本展では、葉たばこ産業を南郷の大切な文化として捉え、資料館収蔵の葉たばこ関係資料や、1 年間南郷地区の葉たばこ農家に密着した調査結果から、南郷の葉たばこの歴史と現在を伝えた。



展示風景



展示風景

2－（3）教育普及

【民俗講座】

月/日	講座内容	参加者	講 師
5/ 8（金）	南郷一周めぐり	—	感染対策のため中止
6/ 5（金）	島守四十八社めぐり	—	
7/ 3（金）	南郷文化財めぐり	—	
8/ 7（金）	南郷わき水めぐり	—	
9/ 4（金）	島守四十八社めぐり	—	
10/16（金）	南郷文化財めぐり	—	
11/ 5（木）	南郷一周めぐり	—	
12/ 6（日）	しめ飾りづくり	6 人	滝沢 カチ氏
延べ 6 人参加			

【なんごうあそびのひろば】 場所：島守コミュニティセンター大ホール

月／日	講 座 内 容	対 象	募 集	参 加 者	講 師
5/ 3(日・祝)	手のひらと足のスタンプ de こいのぼり	親子	各 10 組	—	感染対策のため 中止
7/ 5(日)	ゆらゆらおぼけ風鈴を つくろう	親子	各 10 組	15 人 10 人	くるみのひろば 在家 溪静 氏
8/16(日)	新聞紙で日本刀をつくって みよう	小学生以上 の親子	各 10 組	11 人 9 人	中尻学芸員

11/ 3(火・祝)	落ち葉×パステル de アート	親子	各 10 人	—	感染対策のため 中止
1/10(日)	令和の書初めに挑戦！	小学生	8 人	—	感染対策のため 中止
延べ 45 人参加					

【その他】

◎講師等派遣

月/日	内容	場所	講 師
3/2 (火)	「メリーちゃんとのひな祭り会」	島守小学校	中尻学芸員

2－（４）資料収集・保存

部門別資料点数 （令和３年３月３１日現在）

部 門	考 古	歴 史	民 俗	総点数
２年度	0	0	34	34
総点数	1,822	5,905	10,507	18,234

資料寄贈者芳名（敬称略）

資 料 名	点数	寄 贈 者	寄贈年月日
《民俗資料》			
戦争関連雑誌一式	33	中奥 雅俊	八戸市 3. 3. 3
保温ジャー	1	金田 清	八戸市 3. 3. 10

Ⅱ 管理運営概要

1. 博物館

1-(1) 日記抄

年. 月. 日	事 項
令和 2. 4. 5	根城史跡ボランティアガイド出発式（感染対策のため中止）
6	城の日イベント（感染対策のため中止）
8	資料調査：遠野市立博物館 担当：山野学芸員
16	取材：東奥日報 担当：山野学芸員
17	根城史跡ボランティアガイド養成講座（～19 日）（感染対策のため 10 月に延期）
18	感染対策のため臨時休館・休場（～5 月 11 日）
26	史跡根城さくらまつり（臨時休場のため中止） 根城おもしろ講座「初心者講座 短歌」（臨時休場のため 11 月に延期）
5. 2	史跡根城で鎧と小袖を着よう（～6 日）（臨時休場のため中止）
3	博物館クラブ「戦国武将の紙かぶと作り」（～4 日）（臨時休館のため中止）
5	博物館クラブ「赤ちゃん集合-成長記念に粘土で手形・足形作り」（臨時休館のため中止）
12	企画展「新収蔵資料展」開催（～5 月 24 日 →6 月 7 日まで延長） 取材：八戸テレビ 担当：野沢学芸員
14	取材：デーリー東北（新収蔵資料展）担当：野沢学芸員
16	「八戸城下めぐり」 担当：野沢学芸員（感染対策のため中止）
17	「国際博物館の日」のため博物館無料開放（感染対策のため中止）
21	資料調査：五戸町教育委員会 担当：船場学芸員
22	根城記念祭・博物館無料開放（感染対策のため中止）
6. 1	取材：デーリー東北（新収蔵資料展）担当：山野学芸員
6	博物館クラブ「刀剣鑑賞会-博物館資料より-」（感染対策のため中止）
7	根城おもしろ講座 歴史講演会「江戸時代の南部馬と牧-徳川将軍が購入し続け南部馬-」（感染対策のため中止）
10	取材：BeFM 電話収録 担当：山野学芸員
19	出前授業：白鷗小学校 3 年 2 組 担当：山野学芸員
20	博物館クラブ「草木染め」（感染対策のため中止）
24	資料貸出：遠野市立博物館 担当：野沢学芸員 取材：東奥日報新聞社 担当：船場学芸員
25	視察：三八県民局（20 人）担当：下村学芸員・野沢学芸員 見学：八戸工業高校（14 人）
27	千葉学園高等学校生活文化科染色体験（13 人）担当：船場学芸員・山野学芸員

- 資料貸出：江陽小学校 木村先生 担当：船場学芸員
- 30 見学：五戸町上市川小学校4年生（18人） 担当：下村副館長・船場学芸員
7. 4 夏季特別展「飢渴の郷土史―八戸ケガジ録―」開催（～8月23日）
 特別展ギャラリートーク（5人）担当：山野学芸員
 取材：デーリー東北 担当：山野学芸員
- 5 ボランティアガイド定例会
 根城おもしろ講座 歴史講演会「戦国期糠部の合戦と馬」（29人）
 講師：八戸市文化審議委員 熊谷隆次 氏
 取材：BeFM 担当：山野学芸員
- 6 取材：青森朝日放送 担当：野沢学芸員
- 8 見学：八戸工業第一高等学校3年（25人）
 取材：NHK 担当：山野学芸員
- 9 取材：東奥日報新聞社 担当：山野学芸員
- 11 「小中学生のための城歩き講座」（3人）担当：船場学芸員
 特別展ギャラリートーク（8人）担当：山野学芸員
- 12 博物館クラブ「からくり貯金箱作り」（21人）
- 14 取材：青森テレビ 担当：史跡ボランティアガイド
 取材：デーリー東北新聞社 担当：山野学芸員
- 17 取材：デーリー東北新聞社 担当：山野学芸員
 取材：東奥日報新聞社 担当：山野学芸員
- 18 博物館クラブ「ガラス工作に挑戦」（22人）講師：石橋 忠三郎氏
 特別展ギャラリートーク（8人）担当：山野学芸員
- 19 特別展併催講演会（感染対策のため中止）
- 22 見学：五戸町社会福祉協議会（23人）
- 23 特別展併催かてもの実習（感染対策のため中止）
- 24 特別展併催読み聞かせ企画（感染対策のため中止）
- 25 千葉学園高等学校中世衣装復元製作（6人）担当：船場学芸員・山野学芸員
 取材：東奥日報新聞社、デーリー東北新聞社、河北新報社
 特別展併催弘前大学ワークショップ（感染対策のため中止）
 特別展ギャラリートーク（8人）担当：山野学芸員
- 26 根城おもしろ講座「日本三駒八幡馬の歴史と絵付け体験」（7人）
 講師：大久保 直次郎 氏
- 29 取材：岩手日報新聞社 担当：船場学芸員
 視察：八戸市長 担当：館長・山野学芸員
 資料利用：東奥日報新聞社 担当：野沢学芸員
- 30 取材：東奥日報新聞社
8. 1 取材：BeFM 資料調査
 特別展ギャラリートーク（10人）担当：山野学芸員
- 3 寺子屋はちはく「むかしのくらし」（2人）担当：山野学芸員・野沢学芸員
 資料調査：八戸工業大学共同研究 担当：中村研究員

- 4 寺子屋はちはく「むかしのくらし」(2人)担当:山野学芸員・野沢学芸員
- 5 寺子屋はちはく「縄文土器のナゾ」(2人)担当:山野学芸員
- 6 第1回 八戸市博物館協議会開催
寺子屋はちはく「根城攻略」(2人)担当:山野学芸員
- 7 資料調査:新井田小学校先生 担当:山野学芸員
寺子屋はちはく「火縄銃のヒミツ」(2人)担当:山野学芸員・野沢学芸員
- 8 見学:フリータイム(10人)
特別展併催講演会 担当:山野学芸員(感染対策のため中止)
特別展ギャラリートーク(10人)担当:山野学芸員
- 9 根城おもしろ講座「えんぶり切り絵を作ろう」(14人)
講師:天摩 譲 氏
- 10 特別展併催読み聞かせ企画 担当:山野学芸員(感染対策のため中止)
根城おもしろ講座「えんぶりミニ烏帽子を作ろう」(20人)
講師:小坂 勝義 氏
- 12 寺子屋はちはく「むかしのくらし」(2人)担当:野沢学芸員・山野学芸員
- 13 寺子屋はちはく「日本刀のヒミツ」(4人) 担当:野沢学芸員・山野学芸員
- 14 寺子屋はちはく「むかしのくらし」(2人)担当:野沢学芸員・山野学芸員
- 15 特別展併催かてもの実習 担当:山野学芸員(感染対策のため中止)
特別展ギャラリートーク(5人) 担当:山野学芸員
取材:東奥日報(特別展ギャラリートーク)担当:山野学芸員
- 18 寺子屋はちはく「日本刀のヒミツ」(2人)担当:山野学芸員
- 19 博物館実習(6人 ~26日)
寺子屋はちはく「むかしのくらし」(2人)担当:野沢学芸員
- 20 寺子屋はちはく「根城攻略」(3人) 担当:山野学芸員
取材:東奥日報 担当:船場学芸員
- 21 見学:農話会(10人)
取材:デーリー東北 担当:下村副館長
- 22 特別展ギャラリートーク(10人)担当:山野学芸員
- 23 根城おもしろ講座「桜染め体験-広場のしだれ桜で染めよう」(24人)
講師:史跡根城の広場職員
- 30 根城おもしろ講座「木工細工 南部組子で和モダンコースターを作ろう」
(17人) 講師:舘 功 氏
9. 1 ミニパネル展「八戸の災害」開催(~9月30日)
取材:RAB、ATV、NHK、東奥日報、読売新聞 担当:野沢学芸員
- 2 資料返却:遠野市立博物館 担当:野沢学芸員
取材:青森朝日放送 担当:野沢学芸員
- 3 大久喜小学校浜小屋学習 担当:下村副館長
取材:BeFM 担当:野沢学芸員・山野学芸員
- 4 取材:朝日新聞社 担当:山野学芸員
見学:下長小学校5・6年生(115人)担当:船場学芸員・山野学芸員

- 10 見学：桔梗野小学校 3 年生（50 人）担当：野沢学芸員・山野学芸員
- 11 見学：鮫小学校 3 年生（45 人）担当：野沢学芸員・山野学芸員
- 13 根城おもしろ講座 歴史講演会「中世北奥の馬」（感染対策のため中止）
- 15 見学：湊小学校 3 年生（43 人）担当：野沢学芸員・山野学芸員
自由見学：階上町立大蛇小学校 5・6 年生（16 人）
- 16 資料調査：十和田市郷土館 担当：野沢学芸員
見学：南郷小学校 5・6 年生（42 人）担当：船場学芸員・山野学芸員
- 18 見学：江陽小学校 3・4 年生（86 人）担当：船場学芸員・野沢学芸員
取材：デーリー東北 担当：下村副館長
- 19 博物館クラブ「つるの編み方」（19 人）担当：野沢学芸員・山野学芸員
- 24 資料貸出：おいらせ町教育委員会 担当：山野学芸員
- 27 講師派遣：堀越城ミニシンポジウム 担当：船場学芸員
- 29 見学：明治中学校 1 年生（25 人）担当：野沢学芸員
- 10. 1 見学：東中学校 2 年（14 人）
- 2 見学：鮫中学校 1 年（51 人）担当：野沢学芸員・山野学芸員
- 3 秋季特別展「暮らしの中の手仕事」開催（～11 月 23 日）
第 26 回史跡根城まつりのため無料開放（546 人）
- 4 特別展併催ギャラリートーク（5 人） 担当：下村副館長
- 5 令和 2 年度 第 1 回史跡根城整備活用検討会
- 6 見学：市川中学校 1 年（22 人）
- 7 資料調査：八工大共同研究 担当：山野学芸員
取材：朝日新聞社 担当：船場学芸員
- 8 取材：デーリー東北 担当：下村副館長
- 9 見学：宮城県石巻市立波渡中学校 3 年生（80 人）
- 10 おとなの博物館クラブ染色講座「紅花と紫根」（10 人）
- 11 特別展併催「手仕事について語る集い」（4 人）
- 13 八戸東高校 校外学習体験（10 人）担当：山野学芸員
見学：白山台小学校 3 年（96 人）
- 14 見学：下長中学校 2 年（156 人）
資料調査：八戸工業大学共同研究 担当：山野学芸員
- 16 資料貸出：東京国立科学博物館 担当：船場学芸員
見学：中泊町立中里小学校 6 年生（12 人）
- 17 館外フィールドワーク「八戸城下めぐり」（11 人）
担当：野沢学芸員・山野学芸員
特別展ギャラリートーク（5 人） 担当：下村副館長
- 18 見学：三八地区歴史観光モニターツアー（11 人）
取材：東奥日報社 担当：下村副館長
- 20 資料調査：東北芸術工科大学 成瀬氏 西山氏（～21 日）担当：船場学芸員
見学：三沢市立おおぞら小学校 6 年生（17 人）担当：山野学芸員
- 21 資料貸出：北上市博物館 担当：船場学芸員

- 22 史跡根城ボランティアガイド館外研修 金ヶ崎・遠野 担当：船場学芸員
見学：青潮小学校3年生（95人）担当：野沢学芸員・山野学芸員
八戸工業大学第二高等学校附属中学校1～3年生（42人）
- 23 見学：白鷗小学校3年生（51人）担当：野沢学芸員・山野学芸員
- 24 根城ボランティア養成講座①「根城南部氏の歴代当主」（12人）
講師：八戸市立図書館 滝尻学芸員
入場者46万人達成セレモニー（史跡根城の広場）
- 25 特別展併催公開実演「南部菱刺し」
見学：八戸工業大学 創生デザイン科（4人）
- 29 見学：新郷町立西越小学校5年生（4人）担当：山野学芸員
青森県立聾学校（5人）担当：山野学芸員
城北小学校3年生（80人）担当：下村副館長・野沢学芸員・山野学芸員
取材：NHK 担当：船場学芸員
- 30 取材：NHK 担当：船場学芸員
- 31 史跡根城ボランティアガイド養成講座②「根城の発掘調査」（10人）
担当：船場学芸員
11. 1 特別展併催「公開実演」ワラ細工 担当：下村副館長
取材：（有）ステアリング 担当：船場学芸員
- 2 見学：高館小学校3年生（23人）担当：野沢学芸員・山野学芸員
八戸工業大学創生デザイン学科（26人）担当：下村副館長
江南小学校なかよしウォークラリー（111人）
- 3 文化の日 博物館無料開放（277人）
見学：三八地区歴史観光モニターツアー（9人）
クラブツーリズム名古屋（9人）
- 5 資料返却：姫路市立水族館 担当：山野学芸員
- 6 見学：田子町立田子小学校6年生（32人） 担当：山野学芸員
- 7 見学：クラブツーリズム（21人）
- 8 見学：クラブツーリズム名古屋（18人）（史跡根城の広場のみ）
- 10 見学：長者小6年生（80人）担当：山野学芸員
江陽小6年生（36人）担当：野沢学芸員・山野学芸員
- 13 イチョウ WeeK 史跡根城の広場見学無料（～11月23日）
- 14 根城史跡ボランティアガイド養成講座③（11人） 担当：船場学芸員
- 15 特別展併催「公開講演」ワラ細工 担当：下村副館長
- 17 見学：柏崎小学校6年生（93人）担当：野沢学芸員・山野学芸員
見学：道仏小学校5・6年生（15人）担当：山野学芸員
- 19 見学：豊崎小学校3・4年生（22人）担当：山野学芸員
- 21 見学：クラブツーリズム（19人）
- 27 三条中学校職場訪問2年生（4人）担当：山野学芸員
見学：第一中学校1年生（20人）担当：野沢学芸員
見学：五戸町立切谷内小学校・上市川小学校（28人）

- 28 市民講座①「13,000年前の保存食ーかち栗と乾燥『どんぐり』ー」(7人)
講師：物質文化研究所一芦舎 代表名久井 文明 氏
12. 5 新春ミニ企画「えと展ーうしー」(～令和3年1月11日)
取材：デーリー東北(えと展)担当：山野学芸員
- 6 根城おもしろ講座「ミニ門松作り」(11人)講師：根城の広場職員
- 10 見学：青森市立泉川小学校6年生(129人)
- 12 博物館クラブ「しめ飾り作り」講師：寿の会(感染対策のため中止)
取材：RAB ラジオ 担当：山野学芸員
- 13 見学：「おんでやあんせ八戸」観光誘客支援事業(8人)
- 15 見学：八戸高等支援学校3年生(10人)
- 16 資料調査：三戸町歴史民俗資料館 担当：船場学芸員・野沢学芸員・山野学芸員
- 18 見学：白銀南小学校3年生(84人)
- 19 市民講座②「ベンケイの来た道-福島県南相馬市萱浜の郷土料理のルーツを紐解く-」(8人)講師：福島県民俗学会 川崎 悠 氏
取材：RAB 担当：野沢学芸員・山野学芸員
- 23 取材：BeFM 担当：山野学芸員
- 25 取材：青森テレビ 担当：山野学芸員
- 28 取材：八戸テレビ 担当：山野学芸員
1. 5 市民講座③「文化財レスキューから民俗展示へー国立歴史民俗博物館の取り組みー」(7人)講師：国立歴史民俗博物館 教授 小池 淳一 氏
取材：読売新聞(市民講座③)
- 9 根城史跡ボランティアガイド研修(15人)担当：船場学芸員
- 10 おとなの博物館クラブ「資料の取り扱い方法」(1人)担当：山野学芸員
- 17 出前授業：桔梗野小学校(えんぶり)担当：古里学芸員
- 21 取材：東奥日報(八戸焼)担当：小保内館長
- 22 文化財パトロール 担当：山野学芸員
- 23 資料調査：もりおか歴史文化館 担当：船場学芸員・山野学芸員
- 26 取材：BeFM 担当：古里学芸員(えんぶりの歴史)
- 29 企画展「えんぶり展・ひな人形展」開催(～3月14日)
- 30 資料調査：二戸市教育委員会 担当：船場学芸員
2. 1 見学：下長小学校3年生(64人)担当：野沢学芸員・山野学芸員
- 4 見学：長者幼稚園 (27人)担当：野沢学芸員
- 5 博物館クラブ「南部風絵に挑戦！」(10人)担当：山野学芸員
- 6 根城史跡ボランティアガイド自主研修② 担当：小保内館長・船場学芸員
取材：河北新報社(えんぶり展)担当：山野学芸員
- 7 見学：長坂保育園 (31人)
- 9 えんぶり出前授業：新井田小学校 担当：古里学芸員
取材：RAB ラジオ(えんぶり展・ひな人形展) 担当：山野学芸員
- 10 取材：青森朝日(えんぶり展・ひな人形展)担当：野沢学芸員・山野学芸員
取材：東奥日報新聞社(えんぶり展・ひな人形展)

- 13 企画展講座「えんぶりの見方入門」(6人) 担当：古里学芸員
見学：八戸圏域モニターツアー(15人)
取材：RAB ラジオ 担当：野沢学芸員
- 14 取材：デーリー東北 担当：山野学芸員
- 16 出前授業 柏崎小学校 担当：下村副館長・野沢学芸員・山野学芸員
えんぶり出前講座 中居林小学校 担当：古里学芸員
えんぶり出前講座 白山台小学校 担当：古里学芸員
取材：NHK (えんぶり展) 担当：野沢学芸員
小林市長視察(えんぶり展・ひな人形展) 担当：小保内館長・野沢学芸員
- 18 「えんぶり展」ギャラリートーク(3人) 担当：野沢学芸員
令和二年度第2回博物館協議会開催
- 19 「えんぶり展」ギャラリートーク(2人) 担当：野沢学芸員
えんぶり出前講座 三条小学校 担当：古里学芸員
- 20 出張・視察：北上市博物館 担当：小保内館長・船場学芸員・山野学芸員
- 26 見学：旭ヶ丘幼稚園(9人) 担当：野沢学芸員・山野学芸員
- 27 博物館クラブ「貝びな作り」(10人) 担当：山野学芸員
取材：読売新聞(博物館クラブ「貝びな作り」)
3. 1 見学：百石幼稚園(21人) 担当：山野学芸員
取材：デーリー東北新聞社(ひな人形展) 担当：山野学芸員
- 3 「ひな人形展」ギャラリートーク(10人) 担当：山野学芸員
- 4 見学：江南小学校3年生(21人) 担当：野沢学芸員・山野学芸員
- 5 史跡根城整備活用ワーキング会議 担当：船場学芸員
- 6 大久喜鳥居説明板除幕式 出席：小保内館長・古里学芸員
- 7 資料調査(南類家) 担当：野沢学芸員・山野学芸員
根城史跡ボランティアガイド研修会③ 担当：八戸市立図書館 滝尻学芸員
- 9 資料調査：松尾氏 担当：山野学芸員
- 11 資料調査(盛岡市・新庄市～12日) 担当：野沢学芸員・山野学芸員
- 14 企画展「えんぶり展・ひな人形展」最終日
- 17 資料調査：福島県立博物館 担当：山野学芸員
- 18 見学：城下保育園(34人)
- 19 資料返却：北上市博物館 担当：船場学芸員
- 24 出張/資料調査 遠野市立博物館 担当：船場学芸員・山野学芸員
- 25 博物館新ホームページ公開
資料調査：高岡の森津軽藩歴史館 担当：山野学芸員
- 27 資料調査：須藤氏 担当：山野学芸員
- 30 資料調査：三内丸山遺跡センター 担当：船場学芸員

1－（２）資料の利用状況

【写真資料（映像・図版含む）】

No.	申請者名	資料名	点数	利用方法	許可日	利用先
1	滝尻善英	和井田登氏撮影写真	2	写真データ貸与・掲載	2.4.12	「糠部三十三札所」
2	岩佐編集事務所	根城御城印	1	写真データ貸与・掲載	2・4・14	「日本全国御城印大図鑑」
3	(株)テクノス	鍾馗図ほか	2	写真データ貸与・掲載	2・4・15	「八戸法人会ニュース」
4	種差インフォメーションセンター	凧絵	5	写真撮影・掲載	2.5.14	広報誌
5	国際縄文学協会	薬師前遺跡出土遺物	1	写真データ貸与・掲載	2.5.26	「JOMON」
6	はちのへ川柳社	鍾馗図	1	写真データ貸与・掲載	2.5.26	川柳誌「うまっこ」
7	中園 裕	和井田登氏撮影写真	1	写真転載	2.6.10	「青森の暮らし」
8	社会教育課	和井田登氏撮影写真	2	写真データ貸与・掲載	2.7. 1	「八戸三社大祭」
9	観光課	和井田登氏撮影写真	1	写真データ貸与・掲載	2.7. 1	広報はちのへ
10	夏の会	和井田登氏撮影写真	1	写真データ貸与・映写	2.7.29	朗読劇背景
11	(株) K&B パブリッシャーズ	根城御城印ほか	7	写真データ貸与・掲載	2.7.29	「御城印でめぐる日本の名城」
12	東奥日報社	三社大祭写真	1	写真データ貸与・掲載	2.7.30	新聞掲載
13	小学校社会科教育研究会	根城の広場空撮写真	1	写真データ貸与・掲載	2.8. 1	小学校社会科副読本
14	(株)吉川弘文館	根城の広場空撮写真	1	写真データ貸与・掲載	2.8.18	「東日本の統合と織豊政権」
15	三八地域県民局	史跡根城の広場	1	写真撮影・掲載	2.8.27	パンフレット
16	(株)ベネッセコーポレーション	長七谷地貝塚断面	1	写真転載	2.8.28	「中学受験講座1月号」
17	(有)どんぐり・はうす	根城御城印など	4	写真データ貸与・掲載	2.9. 9	「御朱印でめぐる東北の神社」
18	鈴木 淳世	西町屋文書	3	写真データ貸与・掲載	1.9.10	ニューズレター「史の杜」
19	(株)ベネッセコーポレーション	土器（長七谷地貝塚）	1	写真転載	2.9.15	「中学受験講座」
20	(有)海象社	教科書ほか	2	写真データ貸与・掲載	2.9.24	「くらしをしらべる」
21	県文化財保護課	金装獅嚙三累環頭太刀柄頭	1	写真データ貸与・掲載	2.9.29	リーフレット
22	小学校社会科教育研究会	和井田登氏撮影写真	1	写真データ貸与・掲載 写真転載	2.9.29	小学校社会科副読本
23	(有)ステアリング	根城の広場	1	ドローン撮影・掲載	2.10.31	YouTube 投稿
24	山寺 利夫	野帳・絵図	2	閲覧	2.11. 5	調査

25	デーリー東北新聞社	和井田登氏撮影写真	1	写真データ貸与・掲載	2. 11. 5	「続北奥羽人物伝」
26	戎光祥出版(株)	南部師行銅像ほか	2	写真データ貸与・掲載	2. 11. 11	「南北朝武将列伝」
27	佐々木 瞳	和井田登氏撮影写真	2	写真データ貸与・映写	2. 12. 1	修士論文発表会
28	(株)ベネッセコーポレーション	土器 (長七谷地貝塚)	1	写真転載	2. 12. 9	「中学受験講座 5月号」
29	(株)アマゾンラテルナ	根城の広場	1	ドローン撮影・放映	2. 12. 9	NHK「日本最強の城スペシャル」
30	八戸ポータルミュージアムはっち	山車人形	1	写真データ貸与・掲載	2. 12. 11	「八戸三社大祭山車作りのヒミツ」
31	越前市教育委員会	湊家文書	1	写真データ貸与・掲載	2. 12. 11	「越前市史」
32	(株)ベネッセコーポレーション	キノコ形土製品 (丹後谷地遺跡)	1	写真転載	2. 12. 15	「歴史ナゾ解き BOOK」
33	(株)ジェイアール東日本企画	根城の広場ほか	2	写真データ貸与・掲載	2. 12. 19	「青森・函館ガイドブック」
34	阿部編集事務所	根城御城印	1	写真データ貸与・掲載	3. 1. 4	「大きくてよくわかる全国の御城印」
35	(株)ベネッセコーポレーション	土器 (長七谷地貝塚)	1	写真転載	3. 1. 8	「チャレンジ6年生」
36	(株)阪急交通社	根城の広場	1	写真データ貸与・掲載	3. 1. 13	百名城ツアー募集広告
37	(株)テレビマンユニオン	和井田登氏撮影写真	3	写真データ貸与・放映	3. 1. 15	朝日放送「最初と最後にはワケがある」
38	三八地域県民局	根城御城印ほか	5	写真データ貸与・掲載	3. 1. 28	パンフレット
39	洞爺湖町教育委会	長七谷地貝塚	1	写真データ貸与・掲載	3. 2. 3	常設展解説パネル
40	(株)ベネッセコーポレーション	土器 (長七谷地貝塚)ほか	2	写真転載	3. 3. 10	「中学受験講座 8月号」
41	RYOWORKS	根城御城印	1	写真データ貸与・掲載	3. 3. 16	月刊誌「歴史人」
42	黄綿 昶行	南部家文書	1	写真データ掲載(複製展示)	3. 3. 23	展覧会「馬にまつわる和歌の色紙展」

【実物資料】

No.	申請者名	資料名	点数	利用方法	期間
1	青森県立郷土館	根城跡出土品 田面木平(1)遺跡出土品	72	青森県立郷土館常設展	2. 4. 1～3. 3.31
2	東北歴史博物館	湯浅屋新田(2)遺跡集出土品 田面木平(1)遺跡出土品	5	東北歴史博物館常設展	2. 4. 1～3. 3.31
3	江陽小学校	縄文土器・石斧・矢じり	5	社会科学学習	2. 6.27～2. 7. 5
4	大久喜小学校	複製漁具（水中メガネ・箱メガネなど）	5	社会科学学習	2.11. 1～2.11.15

【資料調査ほか】

No.	申請者名	資料名	点数	利用方法	許可日	利用先
1	遠野市立博物館	本草学資料	32	写真撮影・掲載	2・4・8	特別展「遠野物語と怪異」
2	(株)岩沢測量コンサル	野帳・絵図	2	閲覧	2. 6.10	調査
3	函館市縄文文化交流センター	土器（田面木平遺跡）	1	写真データ貸与・掲載	2. 6.26	企画展「北海道・北東北の縄文遺跡群」
4	川島 秀一	煙草入れ	1	写真撮影・掲載	2. 6.26	論文「カツオの海・紫紺の海」
5	鈴木 克彦	石斧（荒谷遺跡）	1	写真撮影	2. 7. 7	研究
6	(株)岩沢測量コンサル	野帳・絵図	3	閲覧	2. 7. 8	調査
7	宮古 和行	和井田登氏撮影写真	100	閲覧	2. 8. 7	研究
8	鈴木 淳世	正部家文書	48	閲覧・写真撮影	2. 8. 9	研究
9	本多 英世	野帳・絵図	3	閲覧	2. 8.21	研究
10	北上市立博物館	土器（田面木遺跡）	1	写真撮影・掲載	2. 8.28	特別展「蝦夷の赤い甕」
11	八戸工業大学	諸国神社仏閣掛所算術（複製本）	1	写真撮影	2. 9. 9	研究
12	八戸青年会議所	和井田登氏撮影写真	52	閲覧	2. 9.11	調査
13	(株)岩沢測量コンサル	野帳・絵図	3	閲覧	2.10. 7	調査
14	梁瀬 千尋	和井田登氏撮影写真	44	閲覧	2.10.11	研究
15	大坂 博	野帳・絵図	2	閲覧	2.10.13	調査
16	山寺 利夫	野帳・絵図	2	閲覧	2.10.30	調査
17	松尾 剛次	湊家文書	1	写真撮影	3. 3. 9	研究
18	高岡の森弘前藩歴史館	刀剣	4	閲覧 写真撮影	3. 3.25	企画展「お殿様たちの刀剣」

2. 南郷歴史民俗資料館

2- (1) 日記抄

年. 月. 日	事 項
令和 2. 4. 18	感染対策のため臨時休館（～5 月 11 日）
7. 5	南郷の日 無料開放（54 人） なんごうあそびのひろば「ゆらゆらおばけ風鈴をつくろう」（25 人） 講師：くるみのひろば 在家 溪静氏
11	開館 40 周年記念特別展「現代刀匠展－伝統技術の粋－」開催（～9 月 6 日）
15	取材：東奥日報（特別展）担当：中尻学芸員
23	取材：デーリー東北（特別展）担当：中尻学芸員
25	見学：セレア（23 人）
8. 12	見学：なんぶ（16 人）
15	取材：読売新聞（特別展）
16	なんごうあそびのひろば「新聞紙で日本刀をつくってみよう」（20 人） 担当：中尻学芸員 取材：デーリー東北、東奥日報（あそびのひろば）担当：中尻学芸員
19	見学：博物館実習生（6 人）
25	取材：八戸テレビ放送（特別展）担当：中尻学芸員
26	取材：デーリー東北（特別展）担当：中尻学芸員
9. 5	見学：ディサービスハーモニー白銀（14 人）
6	開館 40 周年記念特別展「現代刀匠展－伝統技術の粋－」最終日
6	見学：ちぐさワールド（7 人）
10. 3	企画展「葉たばこ農家の一年」開催（～3 月 21 日）
16	見学：旭ヶ丘小学校 3・4 年生（113 人）
11. 3	文化の日 無料開放（23 人）
12	見学：南部町立剣吉小学校 3 年生（17 人）
12	取材：デーリー東北（企画展）担当：中尻学芸員
12. 2	見学：東日本原料本部（6 人）
5	民俗講座：「しめ飾りづくり」（6 人）講師：滝沢カチ氏
12	取材：東奥日報（企画展）担当：中尻学芸員
2. 10	見学：南郷小学校 3 年生（30 人）
11	資料調査：八戸児童科学館 担当：中尻学芸員
26	見学：島守小学校 6 年生（5 人）
3. 2	島守小学校「メリーちゃんとひなまつり会」講師 担当：中尻学芸員
5	資料調査：鯨と海の科学館（山田町）担当：中尻学芸員
14	資料調査：島守たばこ神社 担当：中尻学芸員
28	資料調査：おしかホエールランド（石巻市 ～29 日）担当：中尻学芸員

2－（２）資料の利用状況

【写真資料利用】

No.	申請者名	資料名	点数	利用方法	許可	利用先
1	志村 明彦	黄檗遺跡出土土偶	1	写真データ HP 掲載	2. 4. 17	WEB ページ 「古代史日和」
2	福島市長 木幡 浩	荒谷遺跡出土土偶	1	写真データ 図録掲載	2. 7. 24	「土偶の世界 集結！ 国宝レプリカ 5 体と福島 の土偶展」
3	竹倉土偶研究所 竹倉 史人	狐森遺跡出土土偶	1	写真データ 書籍掲載	3. 2. 20	「土偶を読む」
4	福島市長 木幡 浩	荒谷遺跡出土土偶	1	写真データ 冊子掲載	3. 3. 31	「しゃがむ土偶辞典 ～上岡遺跡のしゃがむ 土偶～」

Ⅲ 統計資料

1. 入館者利用状況

【博物館】

	博 物 館 単 独 券								共 通 券								割 引 券		免 除	入館者 総 数	開館 日数	平均 入館者	前年度 入館者
	個 人				団 体				個 人				団 体				高齢者 障がい者	その他					
月	一般	大・高	小・中	計	一般	大・高	小・中	計	一般	大・高	小・中	計	一般	大・高	小・中	計							
4月	14	0	0	14	0	0	0	0	22	0	0	22	0	0	0	0	7	0	13	56	16	3.5	1,572
5月	43	2	0	45	0	0	0	0	41	1	1	43	0	0	0	0	44	2	57	191	18	10.6	1,682
6月	104	7	20	131	0	0	0	0	105	6	2	113	0	0	0	0	31	2	92	369	26	14.2	1,111
7月	321	12	6	339	22	0	0	22	299	4	15	318	0	23	0	23	143	9	334	1,188	28	42.4	1,568
8月	475	23	14	512	0	0	0	0	407	13	24	444	0	0	0	0	202	17	355	1,530	27	56.7	3,222
9月	207	14	8	229	0	0	0	0	377	5	11	393	0	0	0	0	75	25	599	1,321	27	48.9	1,353
10月	213	11	6	230	0	0	74	74	281	12	30	323	0	0	0	0	75	24	1,443	2,169	28	77.5	2,990
11月	286	10	22	318	0	25	30	55	137	6	1	144	21	0	24	45	56	29	965	1,612	25	64.5	2,289
12月	52	1	0	53	0	0	0	0	129	3	5	137	0	0	122	122	16	15	193	536	24	22.3	480
1月	81	51	5	137	0	0	59	59	43	5	2	50	0	0	0	0	15	0	81	342	23	14.9	633
2月	345	6	11	362	0	0	0	0	100	0	6	106	0	0	0	0	137	1	537	1,143	23	49.7	1,369
3月	167	8	11	186	0	0	0	0	162	10	4	176	0	0	0	0	120	15	276	773	27	28.6	625
計	2,308	145	103	2,556	22	25	163	210	2,103	65	101	2,269	21	23	146	190	921	139	4,945	11,230	292	38.5	18,894

【根城の広場】

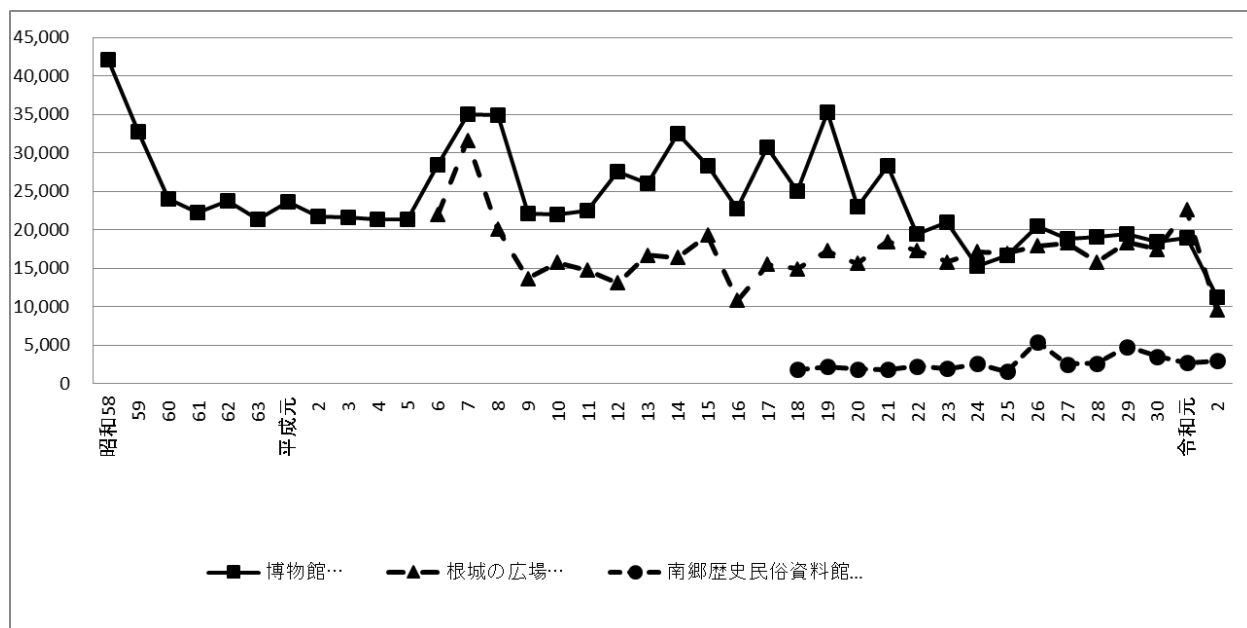
月	根城の広場単独券								共通券								割引券		免除	入場者総数	開場日数	平均入場者	前年度入場者
	個人				団体				個人				団体				高齢者 障がい	その他					
一般	大・高	小・中	計	一般	大・高	小・中	計	一般	大・高	小・中	計	一般	大・高	小・中	計								
4月	29	2	1	32	0	0	0	0	20	0	0	20	0	0	0	0	4	1	12	69	16	4.3	3,136
5月	23	0	1	24	0	0	0	0	37	1	3	41	0	0	0	0	11	4	19	99	18	5.5	2,585
6月	127	2	2	131	0	0	0	0	105	6	2	113	0	0	0	0	15	3	122	384	26	14.8	1,348
7月	287	2	2	291	0	0	0	0	282	6	17	305	0	23	0	23	33	11	124	787	28	28.1	1,373
8月	309	19	25	353	0	0	0	0	368	13	34	415	0	0	0	0	41	20	154	983	27	36.4	2,517
9月	405	21	28	454	0	0	0	0	360	6	15	381	0	0	0	0	27	44	181	1,087	27	40.3	1,724
10月	394	7	3	404	0	0	0	0	279	13	29	321	0	0	0	0	32	32	2,834	3,623	28	129.4	6,891
11月	199	5	3	207	0	0	0	0	128	6	4	138	21	0	24	45	11	18	1,120	1,539	25	61.6	1,454
12月	59	2	1	62	0	0	0	0	120	6	5	131	0	0	122	122	10	21	32	378	24	15.8	318
1月	19	1	0	20	0	0	0	0	33	5	2	40	0	0	0	0	2	5	18	85	24	3.5	227
2月	49	3	0	52	0	0	0	0	92	0	7	99	0	0	0	0	14	1	35	201	23	8.7	708
3月	88	8	4	100	0	0	0	0	148	14	6	168	0	0	0	0	16	13	76	373	27	13.8	282
計	1,988	72	70	2,130	0	0	0	0	1,972	76	124	2,172	21	23	146	190	216	173	4,727	9,608	293	32.8	22,563

【南郷歴史民俗資料館】

月	個人					団体					割引券					有料入館者	免除			入館者総数	開館日数	平均入館者	前年度入館者
	一般	大・高	中・小	計	一般	大・高	中・小	計	一般	大・高	中・小	計	高齢	障害 介助	大・高	中・小	計	減免	市内 小・中	招待			
4月	2	0	0	2	0	0	0	0	1	2	0	0	3		5	0	3	0		8	16	1	121
5月	12	2	0	14	0	0	0	0	1	1	0	0	2		16	0	4	0		20	18	1	107
6月	17	0	1	18	0	0	0	0	5	0	0	0	5		23	0	2	6		31	26	1	244
7月	388	9	10	407	0	0	0	0	106	10	0	0	116		523	0	116	87		726	25	29	285
8月	587	39	20	646	0	0	0	0	119	29	1	0	149		795	0	175	131		1,101	27	41	514
9月	201	8	8	217	0	0	0	0	74	20	0	0	94		311	0	37	34		382	22	17	363
10月	70	0	0	70	0	0	0	0	26	5	1	0	32		102	113	6	26		247	28	9	368
11月	59	1	14	74	0	0	0	0	10	0	0	0	10		84	3	7	46		140	25	6	368
12月	20	0	0	20	0	0	0	0	3	2	0	0	5		25	0	0	37		62	24	3	31
1月	28	0	1	29	0	0	0	0	2	0	0	0	2		31	0	2	4		37	24	1	45
2月	50	3	1	54	0	0	0	0	6	0	0	0	6		60	35	2	21		118	23	5	76
3月	48	1	6	55	0	0	0	0	14	3	0	0	17		72	0	6	10		88	27	3	159
計	1,482	63	61	1,606	0	0	0	0	367	72	2	0	441		2,047	151	360	402		2,960	285	10	2,681

【開館時から年度ごとの累計（入館者数）】

年 度	博物館 (昭和58年7月開館)	根城の広場 (平成6年10月開場)	南郷歴史民俗資料館 (昭和55年南郷村立で開館平成 18年市博物館分館に)	
昭和58	42,113			42,113
59	32,807			32,807
60	24,019			24,019
61	22,282			22,282
62	23,728			23,728
63	21,311			21,311
平成元	23,579			23,579
2	21,726			21,726
3	21,551			21,551
4	21,310			21,310
5	21,373			21,373
6	28,456	21,984		50,440
7	34,991	31,664		66,655
8	34,870	20,130		55,000
9	22,130	13,636		35,766
10	22,042	15,757		37,799
11	22,450	14,718		37,168
12	27,610	13,096		40,706
13	26,064	16,686		42,750
14	32,504	16,394		48,898
15	28,299	19,276		47,575
16	22,726	10,787		33,513
17	30,780	15,474		46,254
18	25,050	14,922	1,820	41,792
19	35,332	17,291	2,169	54,792
20	22,976	15,625	1,896	40,497
21	28,327	18,452	1,824	48,603
22	19,447	17,265	2,269	38,981
23	21,027	15,821	1,930	38,778
24	15,310	17,117	2,547	34,974
25	16,602	16,944	1,557	35,103
26	20,478	17,901	5,387	43,766
27	18,771	18,273	2,496	39,540
28	19,100	15,780	2,603	37,483
29	19,461	18,309	4,769	42,539
30	18,486	17,469	3,496	39,451
令和元	18,894	22,563	2,681	44,138
2	11,230	9,608	2,960	23,798
合計(人)	919,212	462,942	40,404	1,422,558



【市内小・中学校及び特別支援学校免除入館状況】

◎博物館

No.	入館日	学校名	人数(人)	No.	入館日	学校名	人数(人)
1	9/ 4	下長小 5・6 年生	108	14	10/23	白鷗小 3 年生	48
2	9/10	桔梗野小 3 年生	47	15	10/29	城北小 3 年生	67
3	9/11	鮫小 3 年生	42	16	11/ 2	江南小 1～6 年生	94
4	9/15	湊小 3 年生	39	17	11/ 2	高館小 3 年生	21
5	9/16	南郷小 5・6 年生	38	18	11/10	長者小 6 年生	77
6	9/18	江陽小 3・4 年生	80	19	11/10	江陽小 6 年生	34
7	9/29	明治中 1 年生	22	20	11/17	柏崎小 6 年生	89
8	10/ 1	東中 2 年生	14	21	11/19	豊崎小 3・4 年生	20
9	10/ 2	鮫中 1 年生	46	22	11/27	第一中学校 1 年生	19
10	10/13	西白山台小 3 年生	95	23	12/18	白銀南小 3 年生	80
11	10/14	下長中 2 年生	145	24	2/4	下長小 3 年生	61
12	10/22	八戸工業大学第二高 校付属中学校 2 年生	37	25	3/4	江南小 3 年生	19
13	10/22	青潮小 3 年生	90				
延べ 25 校 1,432 人							

◎史跡根城の広場（根城本丸）

No.	入場日	学校名	人数(人)	No.	入場日	学校名	人数(人)
1	9/4	下長小 5・6 年生	108	4	11/10	江陽小 6 年生	34
2	10/1	東中 2 年生	14	5	11/17	柏崎小 6 年生	89
3	10/22	八戸工業大学第二高 校付属中学校 2 年生	37	6	11/27	第一中学校 1 年生	19
延べ 6 校 301 人							

◎南郷歴史民俗資料館

No.	入館日	学校名	人数(人)	No.	入館日	学校名	人数(人)
1	4/26	城北小 4 年生	74	7	9/20	桔梗野小 3・4 年生	95
2	6/14	西園小 3・4 年生	79	8	10/ 4	八戸小 3 年生	52
3	9/13	小中野小 3 年生	58	9	11/22	第一中 2 年生	10
4	9/13	白銀小 3・4 年生	58	10	12/12	島守小 6 年生	11
延べ 8 校 437 人							

2. 予算の概要

【博物館】※正職員人件費は含まない。

予算内容		予算額 (千円)	比率 (%)	備 考
運営経費		58,577	66.1	
内 訳	一般管理事務	24,237	27.3	会計年度任用職員報酬・謝礼・委託料・需用費
	施設維持管理	34,340	38.8	修繕料・委託料
展示活動経費		30,062	33.9	
内 訳	各種展覧会 体験講座等	11,854	13.4	特別展、企画展経費・体験学習開催経費
	文化財 収集・保存・調査	18,208	20.5	会計年度任用職員報酬・収蔵資料修復・委託料
計		88,639	100.0	

【根城の広場】

予算内容		予算額 (千円)	比率 (%)	備 考
管理運営経費		73,205	100.0	
内 訳	環境整備	18,307	25.0	修繕料・委託料・環境整備工事
	環境整備（繰越）	13,000	17.7	環境整備工事（災害復旧）
	施設維持管理	41,559	56.8	修繕料・指定管理料
	一般管理費	339	0.5	印刷製本費
計		73,205	100.0	

【南郷歴史民俗資料館】※正職員人件費は含まない。

予算内容		予算額 (千円)	比率 (%)	備 考
運営経費		12,128	59.1	
内 訳	一般管理事務	8,622	42.0	会計年度任用職員報酬・需用費・役務費
	施設維持管理	3,506	17.1	修繕料・委託料
展示活動経費		8,408	40.9	
内 訳	各種展覧会 体験講座等	4,698	22.9	特別展、企画展経費・体験学習開催経費
	文化財 収集・保存・調査	3,710	18.0	会計年度任用職員報酬・委託料
計		20,536	100.0	

3. 新型コロナウイルス感染症の影響について

1. 入館者数推移（博物館・史跡根城の広場・南郷歴史民俗資料館）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
博物館	令和元	1,572	1,682	1,111	1,568	3,222	1,353	2,990
	令和2	56	191	369	1,188	1,530	1,321	2,169
	増減	△1,516	△1,491	△742	△380	△1,692	△32	△821
広場	令和2	3,136	2,585	1,348	1,373	2,517	1,724	6,891
	令和2	69	99	384	787	983	1,087	3,623
	増減	△3,067	△2,486	△964	△586	△1,534	△637	△3,268
南郷	令和元	121	107	244	285	514	363	368
	令和2	8	20	31	726	1,101	382	247
	増減	△113	△87	△213	441	587	19	△121

		11月	12月	1月	2月	3月	合計
博物館	令和元	2,289	480	633	1,369	625	18,894
	令和2	1,612	536	令和3 342	1,143	773	11,230
	増減	△677	56	△291	△226	148	△7,664
広場	令和元	1,454	318	227	708	282	2,2563
	令和2	1,539	378	令和3 85	201	373	9,608
	増減	85	60	△142	△507	91	△12,955
南郷	令和元	368	31	45	76	159	2,681
	令和2	140	62	令和3 37	118	88	2,960
	増減	△228	31	△8	42	△71	279

2. 事業の中止等

(1) 閉鎖

4/18～5/11 博物館・史跡根城の広場・南郷歴史民俗資料館、臨時休館・臨時休場

(2) 中止（博物館→博 史跡根城の広場→広 南郷歴史民俗資料館→南）

4/5 ボランティアガイド出発式（博）

4/26 史跡根城さくらまつり（広）

5/2～6 「鎧と小袖で記念撮影」（広）

5/2.6 新収蔵展ギャラリートーク（博）

5/3 博物館クラブ「戦国武将の紙かぶと」（博）

5/3 なんごうあそびのひろば「手のひらと足のスタンプdeこいのぼり」（南）

- 5/ 5 博物館クラブ「粘土で手形・足形作り」 (博)
- 5/16 館外講座「八戸城下めぐり」 (博)
- 5/17 国際博物館の日に伴う無料開放 (博・広・南)
- 5/22 根城記念祭 (広)
- 5/22 根城記念祭に伴う無料開放 (博・広)
- 6/ 6 博物館クラブ「刀剣鑑賞会」 (博)
- 6/ 7 根城おもしろ講座講演会① (広)
- 6/20 博物館クラブ「草木染め」 (博)
- 7/11 「小中学生のための城歩き講座 (根城編)」 (博)
- 7/18 「小中学生のための城歩き講座 (三戸城編)」 (博)
- 7/19 特別展に伴う講演会 (博)
- 7/23 特別展に伴う体験講座 (博)
- 7/24 特別展に伴う読み聞かせ企画 (博)
- 7/25 特別展に伴う弘前大学ワークショップ (博)
- 8/ 8 特別展に伴う講演会 (博)
- 8/10 特別展に伴う読み聞かせ企画 (博)
- 8/15 特別展に伴う体験講座 (博)
- 9/13 根城おもしろ講座講演会③ (広)
- 9/28 根城南部杯グラウンド・ゴルフ大会 (広)
- 11/ 3 なんごうあそびのひろば「落ち葉×パステルdeアート」 (南)
- 12/12 博物館クラブ「しめ飾り作り」 (博)
- 1/10 なんごうあそびのひろば「令和の書初めに挑戦！」 (南)

(3) 延期

- 4/17～19 根城史跡ボランティアガイド養成講座 (博) →10/24・10/31/・11/14
- 4/26 根城おもしろ講座「初心者講座 短歌」 (広) →11/15

(4) 縮小

開催した博物館クラブ、講演会、館外講座、なんごうあそびのひろばなどは、定員を減らして実施した。

Ⅳ 施設のあらまし

1. 博物館

【開館までのあゆみ】

昭和 54年	4月	博物館建設調査費計上
昭和 55年	5月	博物館建設基本構想策定委員会（15名）設置 第1回会議 市長諮問
昭和 56年	3月	第7回会議（最終会議）
	4月	博物館建設予定地発掘調査
	5月	博物館建設用地決定
	7月	建築・展示実施設計完成
	9月	博物館建設地発掘調査終了 建設工事着手
昭和 57年	9月	建設工事完成 博物館駐車場予定地発掘調査
	10月	博物館駐車場予定地発掘調査終了
昭和 58年	3月	展示工事完成 八戸市博物館条例制定
	4月	八戸市博物館協議会設置 第1回会議
	6月	外構工事完成
	7月	15日 開館 開館記念特別展「南部武士展」開催

【施設概要】

1. 規 模	敷地面積	7,725.00㎡
	建築面積	2,073.16㎡
	展示室面積	738.24㎡
	教育普及設備	224.88㎡
	収蔵庫面積	819.09㎡
	延床面積	3,767.49㎡
2. 構 造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨鉄筋コンクリート造 地上2階 塔屋1階	
3. 建物設計	株式会社石本建築事務所	
4. 建築工事	穂積建設工業株式会社	
5. 展示設計・施工	株式会社トータルメディア開発研究所	
6. 建設費	1,501,252千円	
	設計費	32,800千円
	本体建築費	694,000千円
	設備工事費	285,150千円
	外構工事費	84,520千円
	展示設計費	8,250千円
	展示工事費	102,900千円
	その他	293,632千円

2. 南郷歴史民俗資料館

【開館までのあゆみ】

昭和 54年 12月 建築工事完了
昭和 55年 10月 開館（「南郷村立歴史民俗資料館」）
平成 3年 5月 世増地区の民家1棟資料館隣接地に移築
平成 12年 4月 収蔵庫増築
平成 17年 6月 市町村合併により、八戸市博物館条例一部改正。
名称を「八戸市南郷歴史民俗資料館」とし、八戸市博物館分館とする

【施設概要】

1. 規 模	敷地面積	3,597.00m ²
	建築面積	857.931m ²
	展示室面積	193.430m ²
	教育普及設備	35.0m ²
	収蔵庫面積	281.125m ²
	延床面積	753.315m ²
2. 構 造	鉄筋コンクリート造一部2階建	
3. 建物設計	株式会社久慈・一戸建築事務所	
4. 建築工事	東復建設株式会社	
5. 建設費	61,522千円	
	設計費	1,530千円
	本体建築費	47,322千円
	設備工事費	10,879千円
	その他	1,781千円

3. 史跡根城の広場

【開館までのあゆみ】

昭和 16年 根城跡が国指定史跡になる
昭和 47年 史跡の国有化始まる
昭和 51年 史跡根城跡保存管理計画策定
昭和 53年 発掘調査開始
昭和 58年 史跡根城跡遺跡環境整備基本計画策定
昭和 60年 史跡根城跡遺跡環境整備事業始まる
平成 元年 史跡等活用特別事業始まる
平成 3年 史跡根城跡主殿復原事業始まる（～平成5年度）
平成 6年 10月13日、史跡根城の広場落成式典 14日、一般開放
平成 11年 5月、文化課から博物館へ管理替え

【施設概要】

1. 規 模	敷地面積	約130,000m ²
	整備面積	約 30,000m ²
	建築面積	主 殿：544.1m ²
		附属施設：299.1m ²
2. 構 造	主殿：(本陣)入母屋造 桁葎 (板倉・上馬屋)切妻造	長板葎

3. 建物設計	財団法人文化財建造物保存技術協会 文化財保存計画協会ほか
4. 建築工事	株式会社東復建設
5. 展示設計・施工	株式会社トータルメディア開発研究所
6. 事業費	5,106,041千円
	用地買い上げ事業費 3,471,014千円
	発掘調査事業費 143,956千円
	環境整備基本計画策定委託費 2,950千円
	本体建築費 1,488,122千円

V 組織

1. 博物館協議会

【第1回】

日時：令和2年8月6日（木） 午後1時30分～午後3時00分

場所：八戸市博物館 体験学習室

案件：令和元年度事業実施報告について・令和2年度事業計画について
史跡根城跡環境整備事業について

【第2回】

日時：令和3年2月18日（木） 午後2時～午後3時30分

会場：八戸市博物館 体験学習室

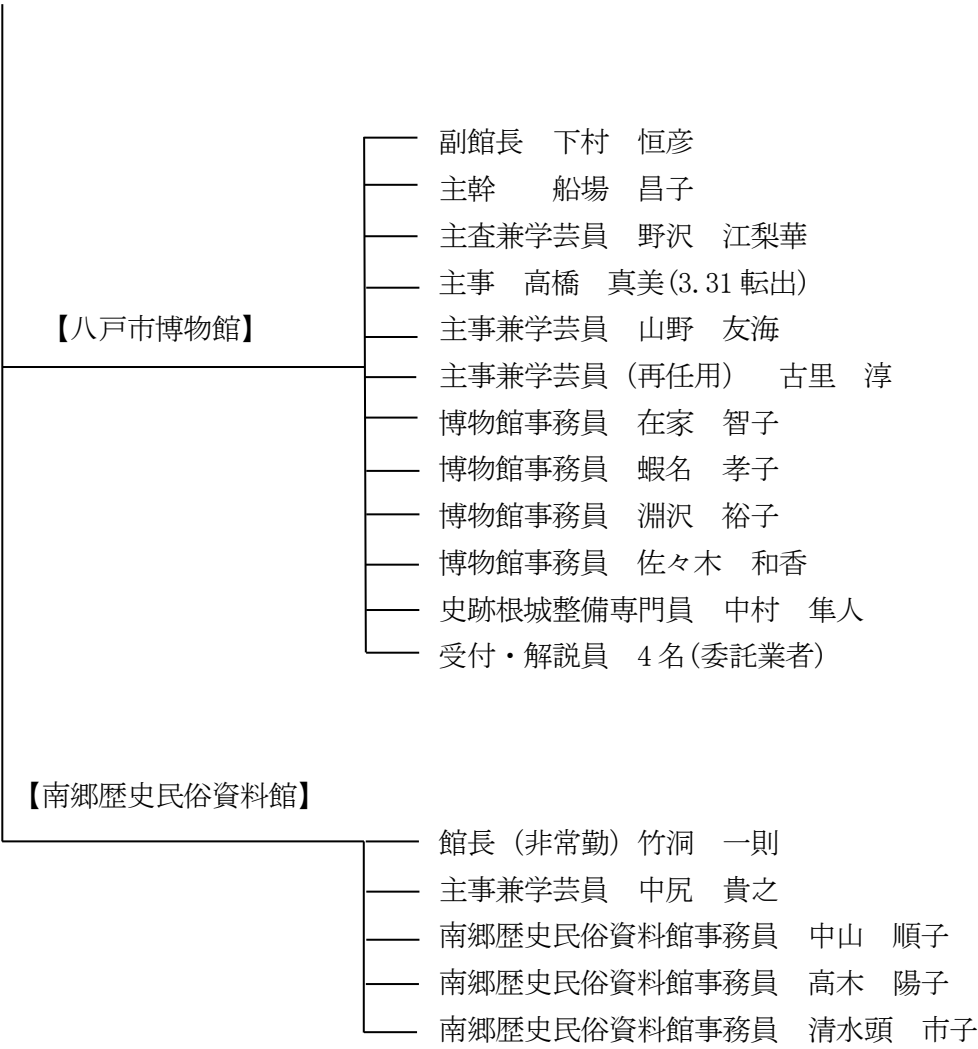
案件：令和2年度事業実施報告について・令和3年度事業計画について
史跡根城跡環境整備事業について

《博物館協議会委員名簿》（任期：令和元年6月1日～令和3年5月31日）

氏 名	所 属 等
会 長 新原 秀郎	元八戸市博物館副館長
副会長 工藤 竹久	元八戸市博物館長
加藤 真人	根城史跡ボランティアガイドグループ代表
有馬 克美	元青森県立郷土館協議会委員
川口 桂子	デーリー東北新聞社 編集局長
滝尻 善英	青森県文化財保護協会 副会長
田端 良子	学校法人長者学園 認定こども園 長者幼稚園長 (八戸市私立幼稚園協会推薦)
鈴木 規夫	八戸市立函南小学校長 (八戸市小学校長会推薦)
野田 明広	八戸市立湊中学校長 (八戸市中学校長会推薦)
鈴木 善美	公募委員

2. 博物館組織及び職員構成

館長 小保内 裕之



令和3年度 転入 (4.1) 八戸市博物館 主査 米田 司
 八戸市博物館 主事 横沢 杏奈
 採用 (4.1) 八戸市博物館事務員 松倉 光潤

3. ボランティア

【根城史跡ボランティアガイド】

平成9年に活動開始。博物館主催の養成講座を受講するほか、自主研修を行い、史跡根城の広場のガイドを行う。活動の拡大に併せ、平成15年度にボランティアハウスを拡充。

4月から11月の繁忙期には博物館休館日を除く毎日、ボランティアハウスに待機。希望に応じて、史跡のガイドや根城の歴史についての解説等に応じる。12月から3月までの冬期間は、原則予約制。

本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、4月から6月までガイド活動を中止し、7月14日から平日限定でガイド活動を再開した。土・日・祝日のガイドについては、令和2年度末まで原則休止とした。令和2年度は1,026人をガイドし、通算ガイド実績は127,255人となった。会員は33名（令和3年4月11日現在）。

八戸市博物館年報 第 38 号 令和 2 年度

令和 3 年 6 月 15 日

編集・発行 八戸市博物館

〒039-1166 青森県八戸市大字根城字東構 35-1

TEL (0178) 44-8111 FAX (0178) 24-4557